

1. 敷地周辺海域の地質・地質構造

2. 敷地前面海域の断層活動性評価

- (1) F-Ⅲ断層, F-Ⅳ断層及びF-V断層
- (2) F_K-1断層
- (3) K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲
- (4) F-I断層
- (5) F-II断層
- (6) F-VI断層
- (7) K-5撓曲
- (8) F-①断層及びF-②断層

3. 敷地周辺海域の断層活動性評価

- (1) 鳥取沖西部断層及び鳥取沖東部断層
- (2) 大田沖断層
- (3) F57断層
- (4) K-1撓曲, K-2撓曲及びF_{KO}断層
- (5) 隠岐北西方の断層
- (6) 見島付近の断層
- (7) 見島北方沖の断層
- (8) 地蔵崎北東沖の断層



4. 敷地前面海域の地質層序





5. 敷地周辺海域の地質層序







- (1) 鳥取沖
- (2) 大田沖
- (3) その他海域

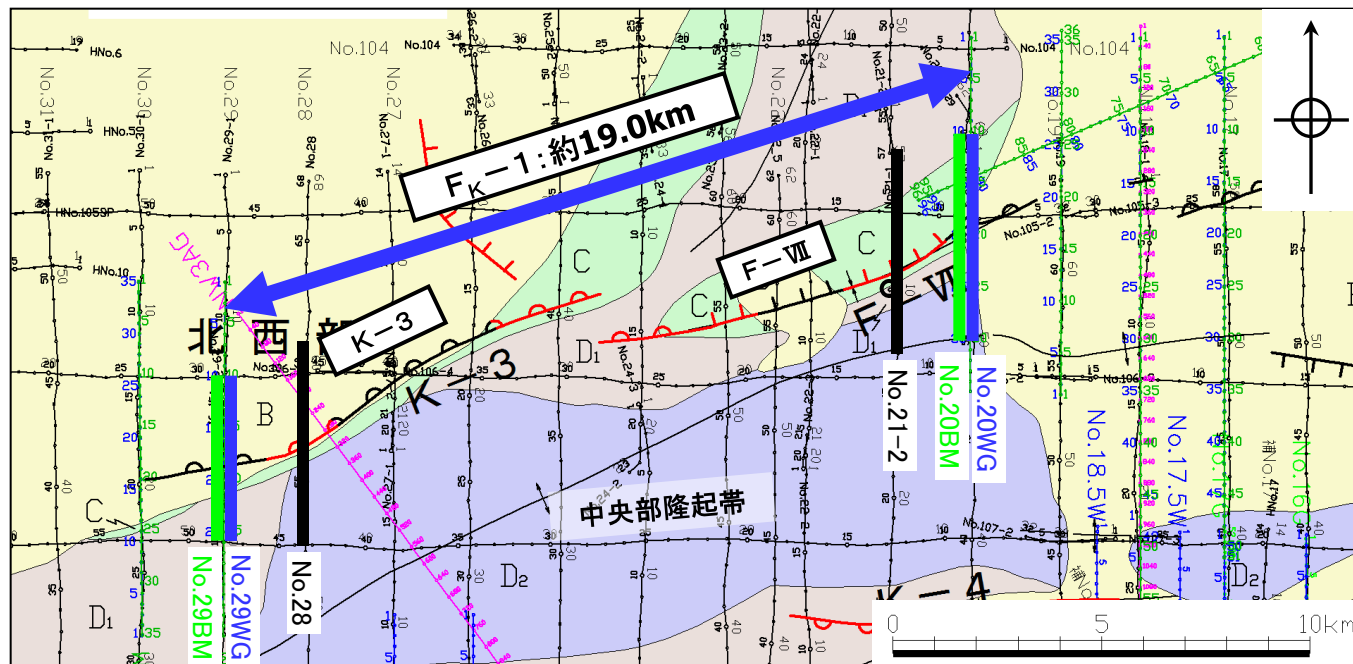
F_K-1断層の評価

凡 例

- () 主な断層のうち後期更新世以降の活動が認められないもの
- () 主な断層のうち後期更新世以降の活動が否定できないもの

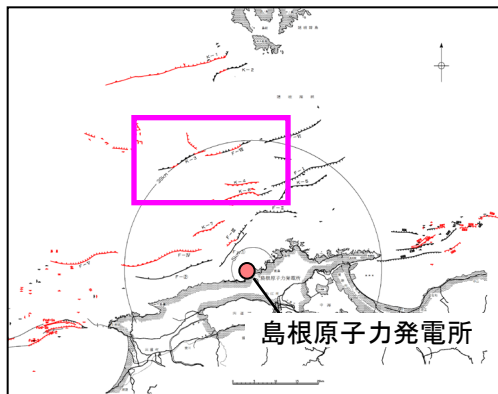
-  No. 中国電力(横)音波探査測線 (スパーカー)
-  No. AG 中国電力(横)音波探査測線 (エアガン・マルチチャンネル)
-  No. WC 中国電力(横)音波探査測線 (ウォーターガン・マルチチャンネル)
-  No. BM 中国電力(横)音波探査測線 (ブーマー・マルチチャンネル)

-  A 層: 完新世堆積層
 -  B 層: 中期～後期更新世堆積層
 -  C 層: 鮮新世～前期更新世堆積層
 -  D₁ 層
 -  D₂ 層
 -  V 層: 火山岩・貫入岩
- } 第四紀
} 新第三紀



地質図に記載された断層線の端点は断層が確認される測線と確認されない測線との中点までを表示している。

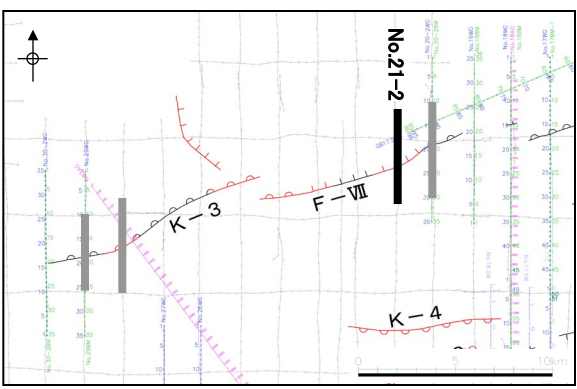
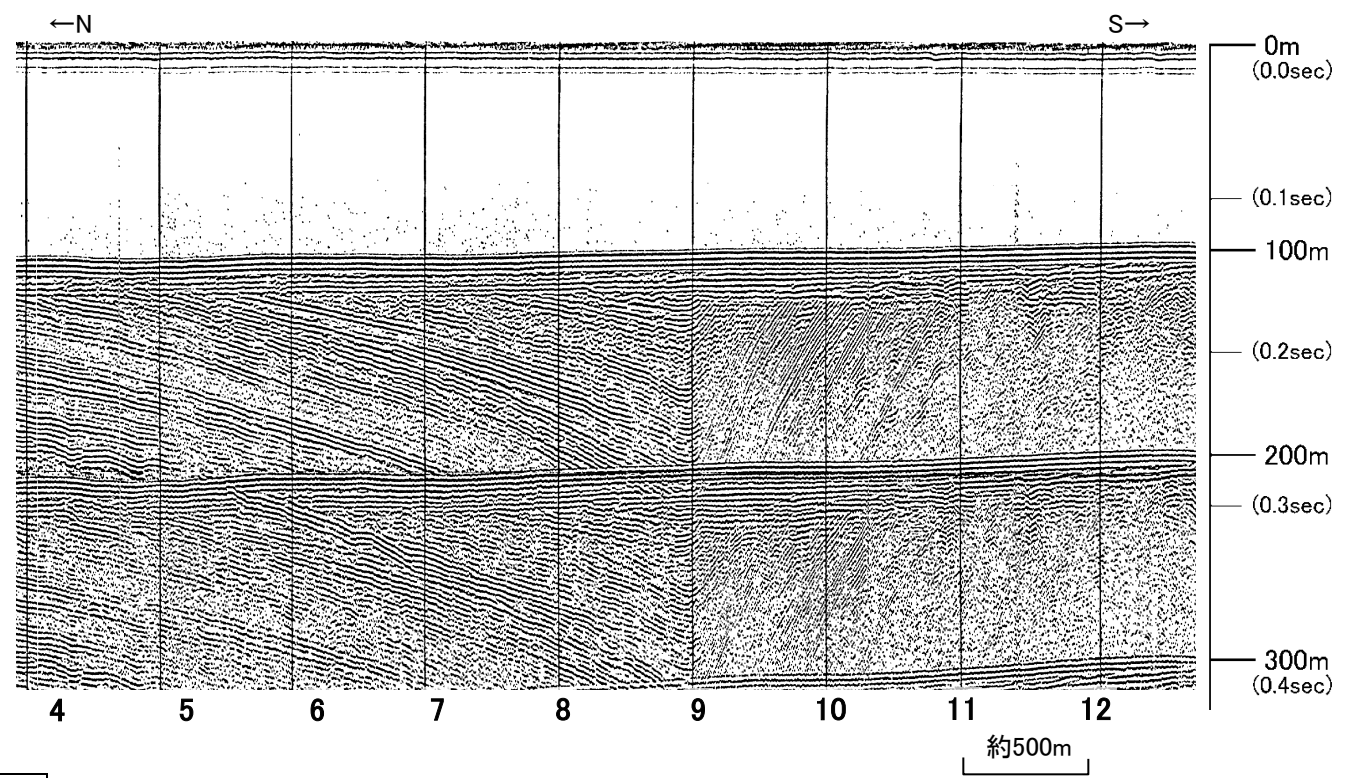
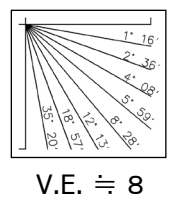
※A層を取除いた地質図



- ・F-VII断層及びK-3撓曲は、敷地前面海域の中央部隆起帯の北縁に沿って分布する東北東-西南西走向の断層及び撓曲である。
- ・F-VII断層及びK-3撓曲は、音波探査の分解能上、B層の明瞭な分布が確認できていないこと等から、後期更新世以降の活動を考慮する断層と評価した。
- ・F-VII断層及びK-3撓曲は、一部においてB_{2E}層までに変位・変形が認められることから少なくとも中期更新世までは活動していたものと考えられる。
- ・F-VII断層及びK-3撓曲は、地質構造上の類似性が認められ、断層間の距離が近いことから、連動するものとして、東端をF-VII断層のNo.20測線、西端をK-3撓曲のNo.29測線とする最大約19.0kmをF_K-1断層として評価した。

2. 敷地前面海域の断層活動性評価 (2) F_K-1断層 F_K-1断層(F-VII断層)の代表測線(音波探査記録)

No.21-2
[スパーカー]



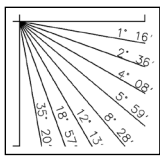
F_K-1断層(F-VII断層)の代表測線(音波探査解析図)

No.21-2
[スパーカー]

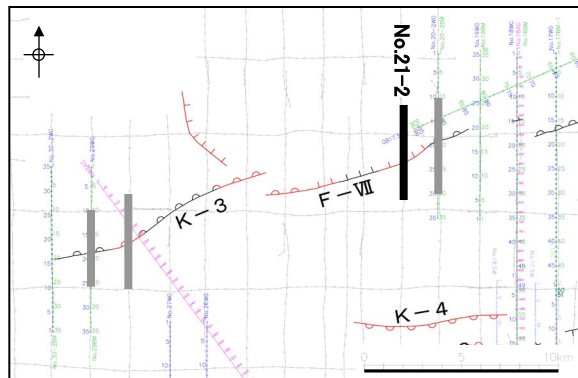
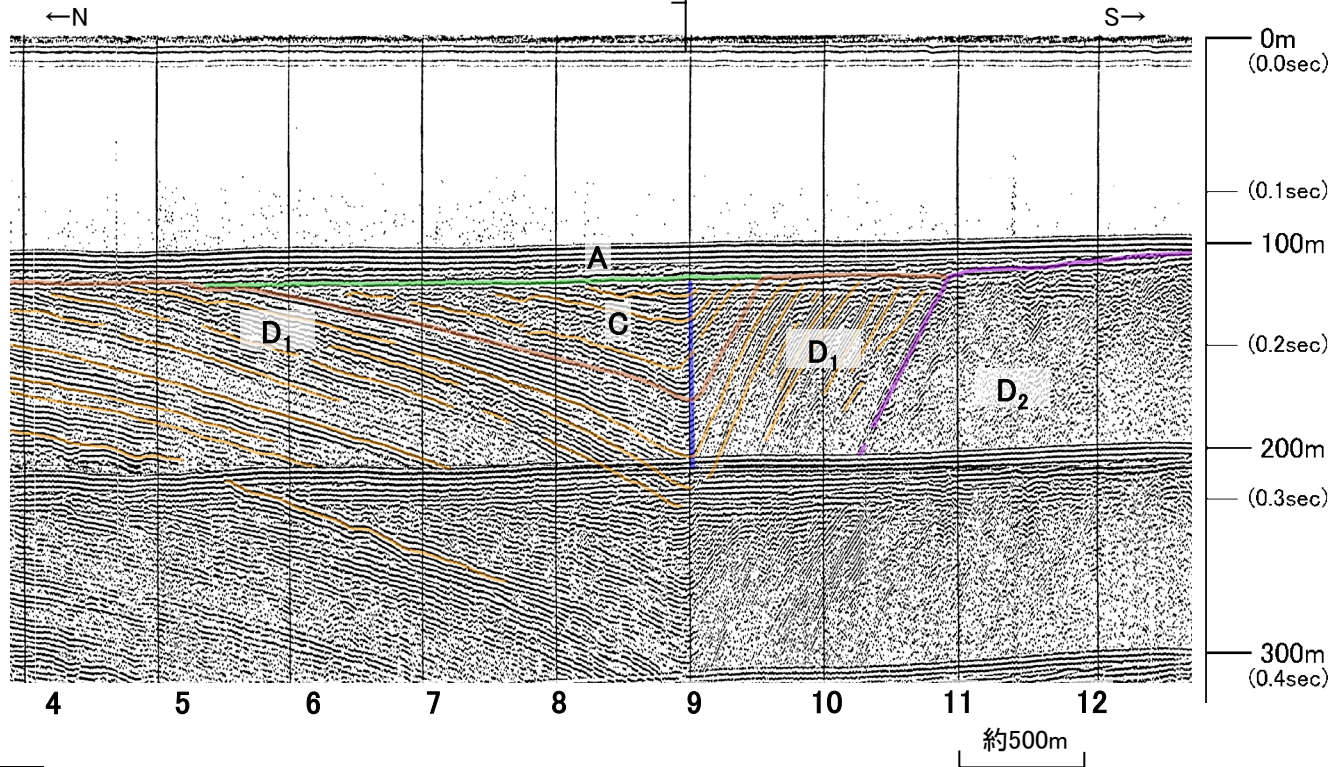
F_K-1
(F-VII)

第四紀	更新世	A
	後期	B ₁ 後
	中期	B ₂ 前
新第三紀	鮮新世	C
	中新世	D ₁ D ₂
火山岩・貫入岩		V

断層(変形)
断層(変位)



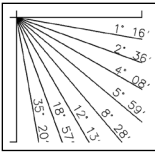
V.E. ≒ 8



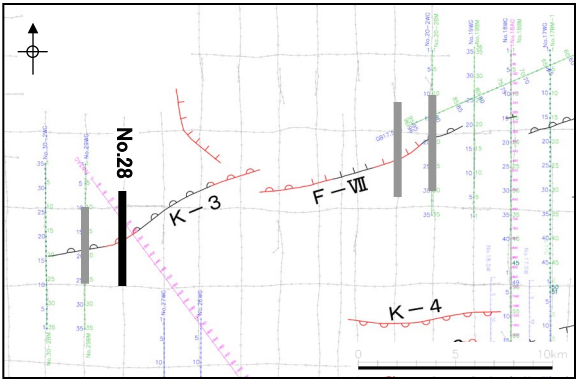
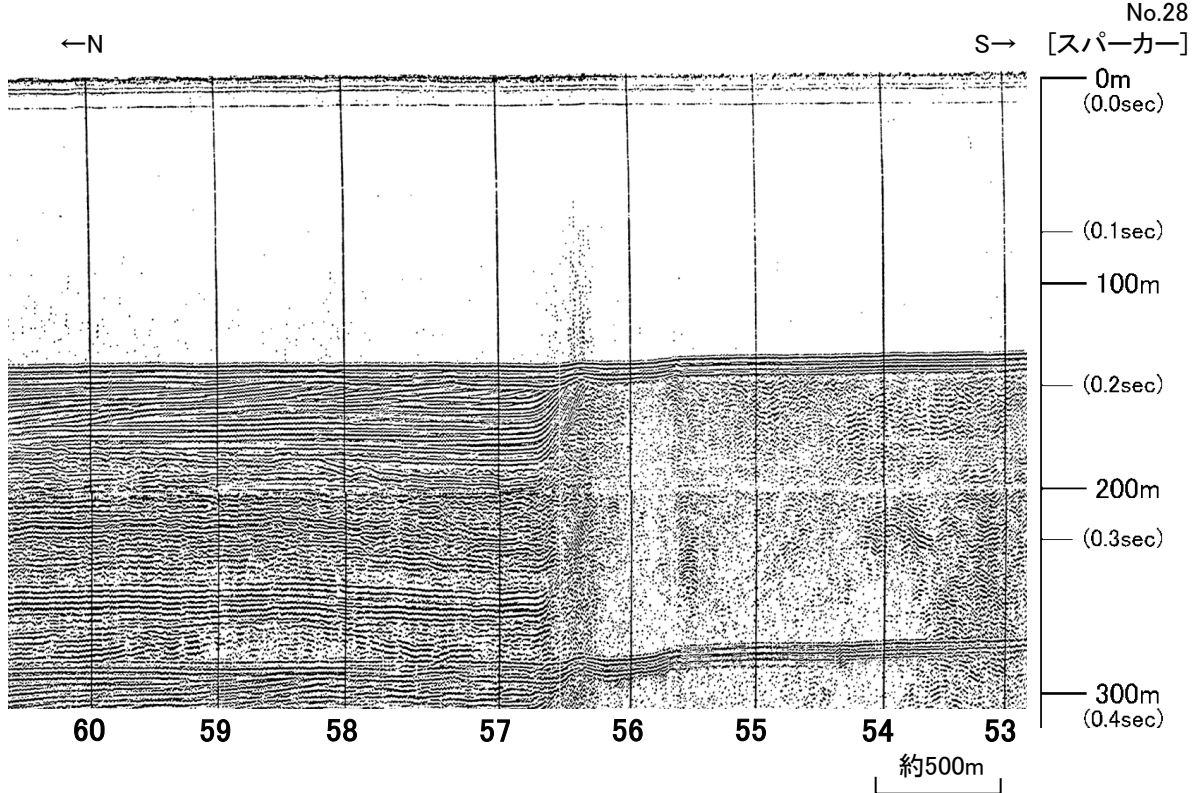
・F_K-1断層(F-VII断層)は、C層までに変形を与えており、A層には変位や変形は認められないが、B層が欠如していることから、後期更新世以降の活動を考慮するものとした。

2. 敷地前面海域の断層活動性評価 (2) F_K-1断層

F_K-1断層(K-3撓曲)の代表測線(音波探査記録)



V.E. ≒ 8

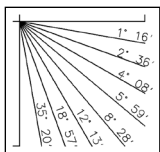


2. 敷地前面海域の断層活動性評価 (2) F_K-1断層

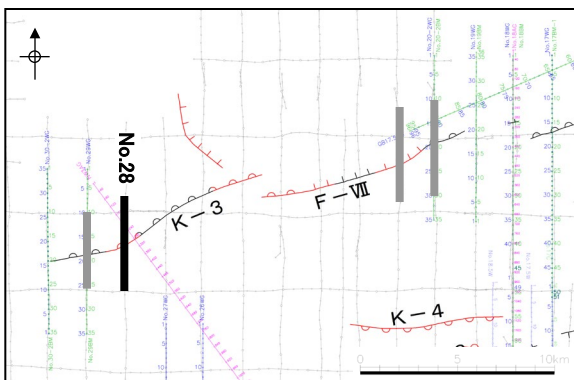
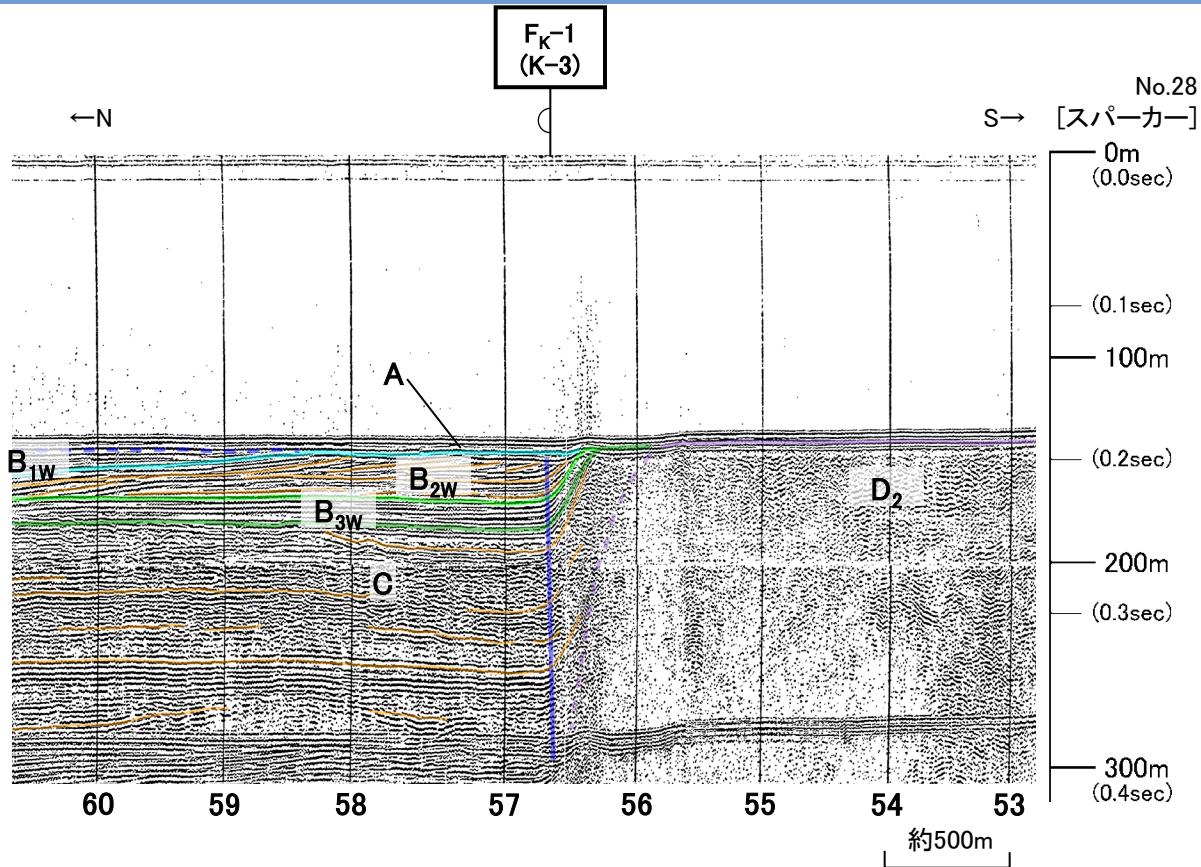
F_K-1断層(K-3撓曲)の代表測線(音波探査解析図)

第四紀	完新世	A
	後期	B _{1W}
	中期	B _{2W} B _{3W}
新第三紀	鮮新世	C
	中新世	D ₁
		D ₂
火山岩・貫入岩		
V		

断層(変形)
断層(変位)

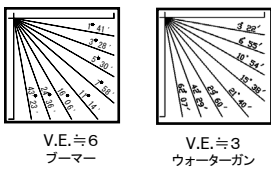
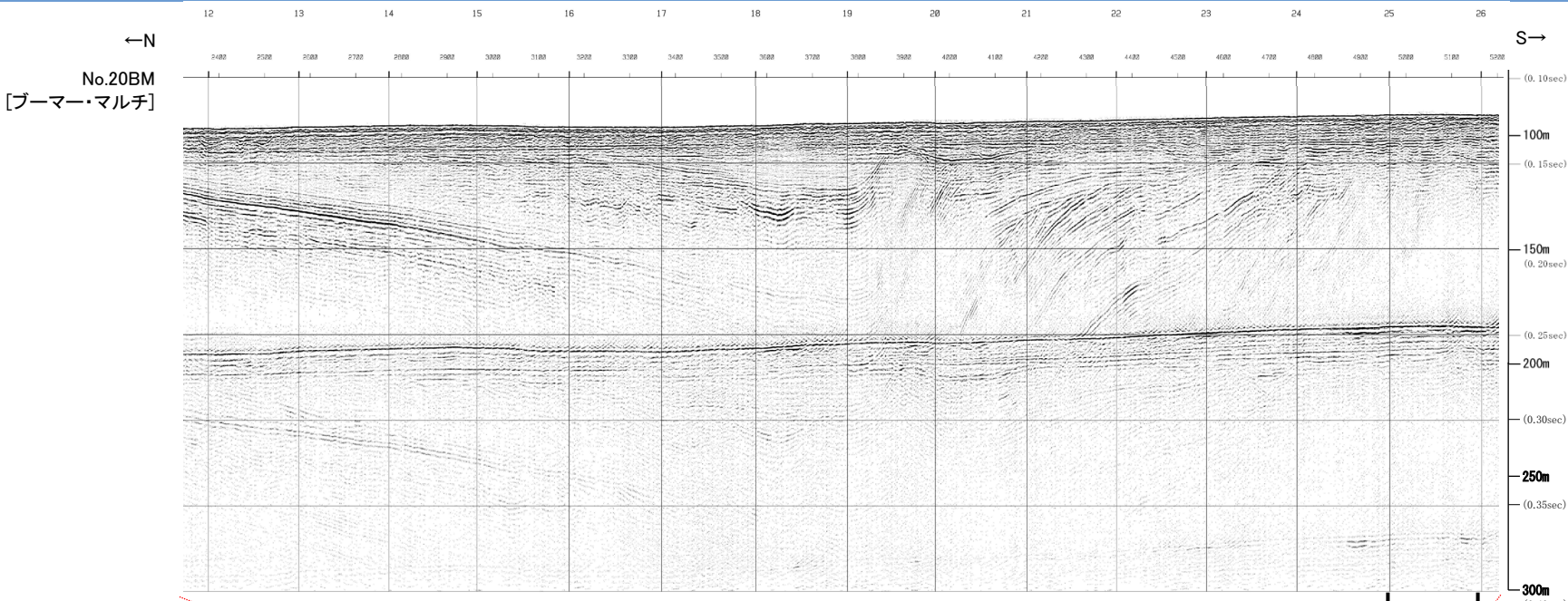


V.E. ≒ 8

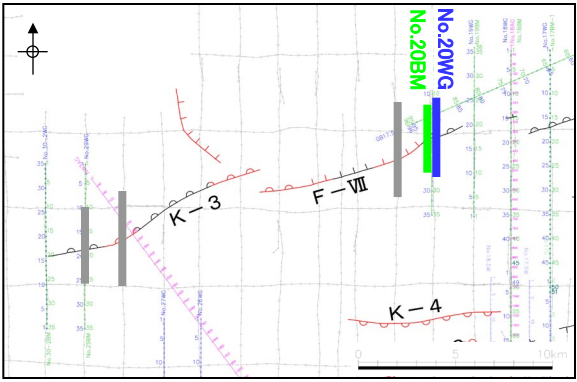
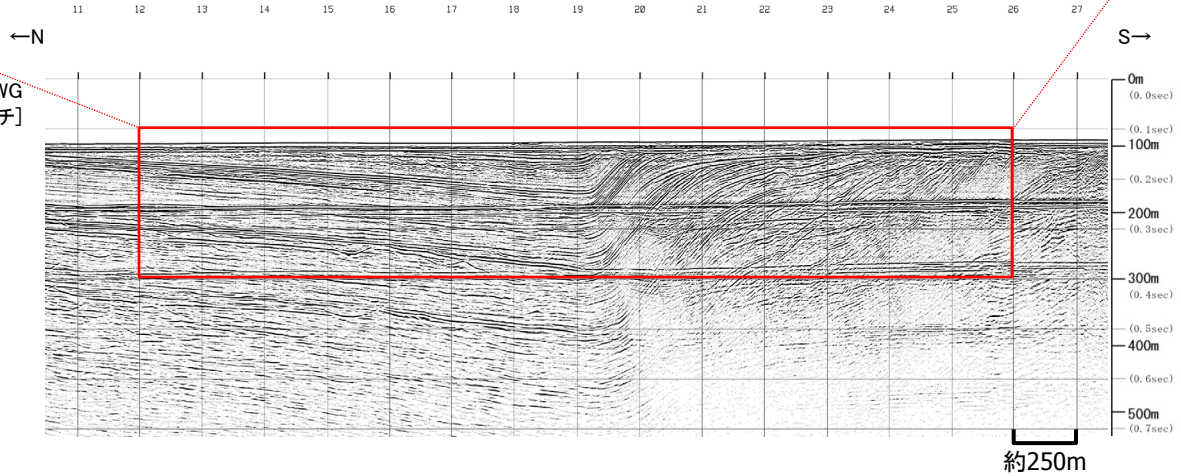


・F_K-1断層(K-3撓曲)は、B_{2W}層までに变形が認められ、A層には変位や变形が認められないが、B_{1W}層が欠如していることから、後期更新世以降の活動を考慮するものとした。

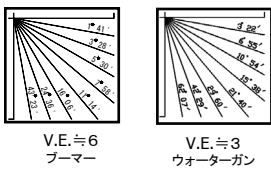
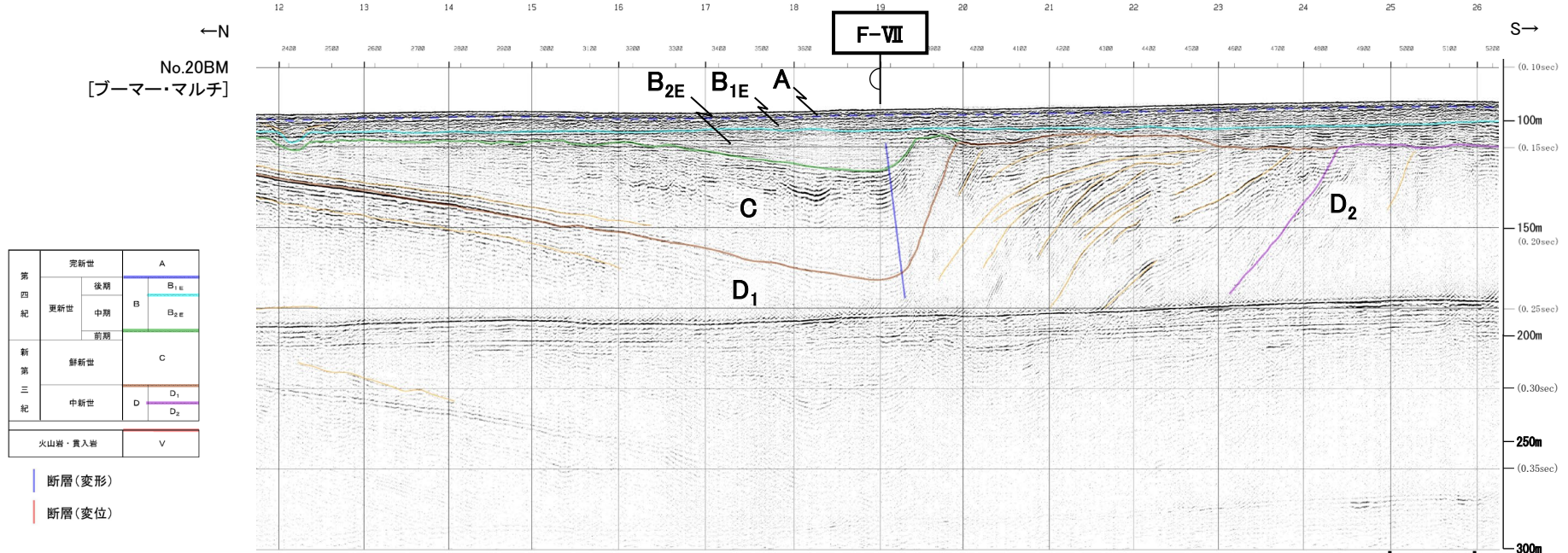
2. 敷地前面海域の断層活動性評価 (2) F_K-1断層 F_K-1断層の東端(音波探査記録)



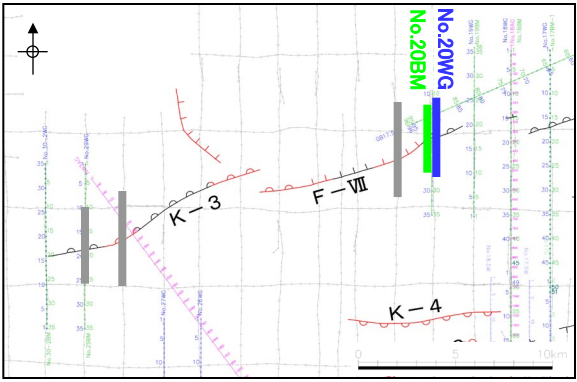
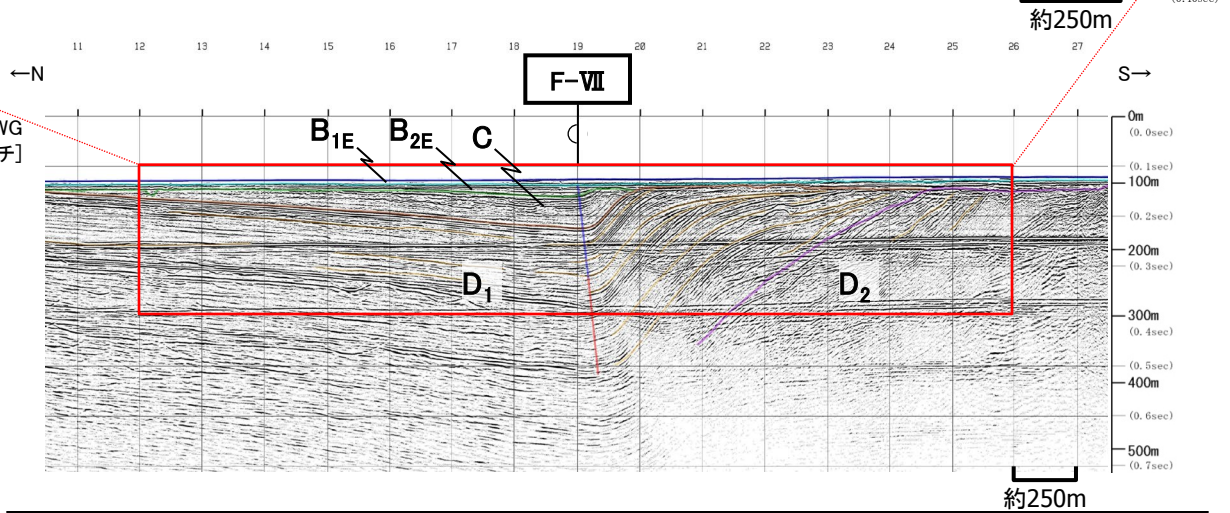
No.20WG
[ウォーターガン・マルチ]



2. 敷地前面海域の断層活動性評価 (2) F_K-1断層 F_K-1断層の東端(音波探査解析図)

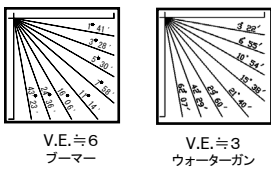
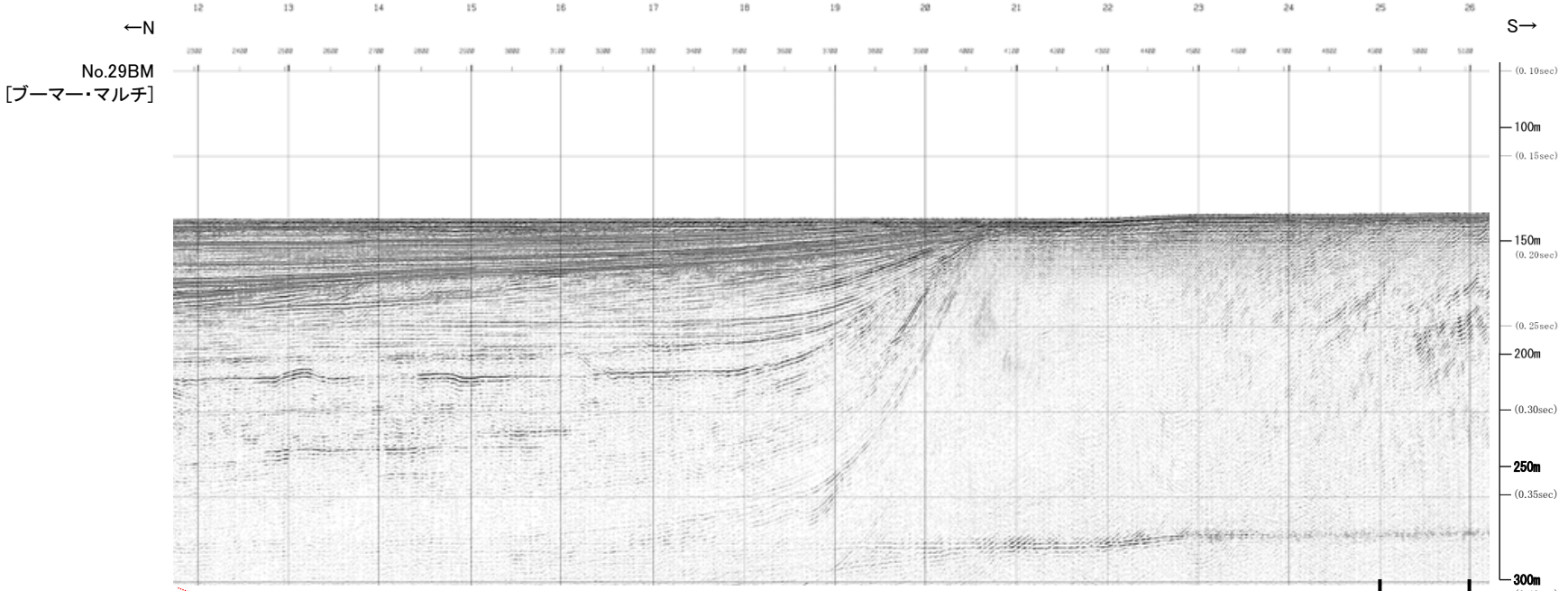


No.20WG
[ウォーターガン・マルチ]

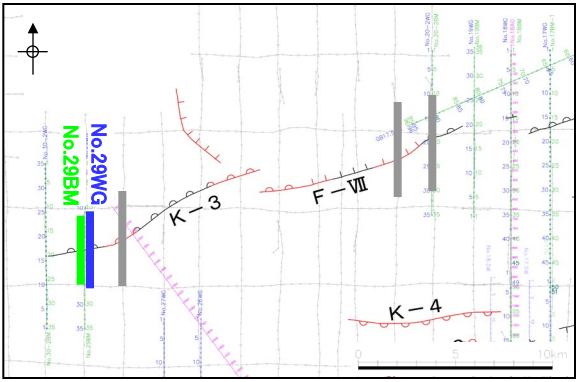
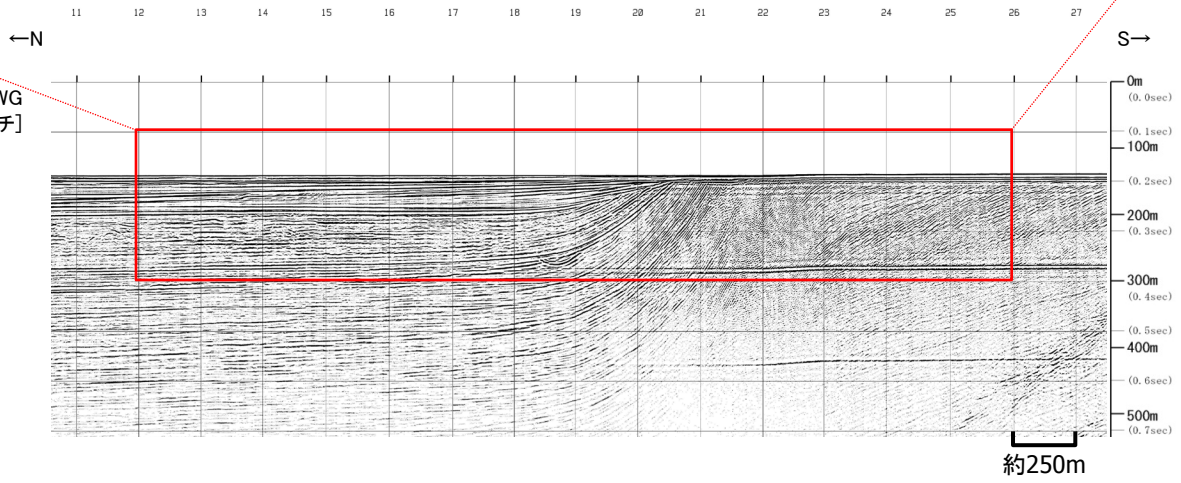


・F_K-1断層の東端にあたるF-VII断層は、C層までに変形が認められるが、B_{1E}層以上に断層活動を示唆する変位や変形は認められない。

2. 敷地前面海域の断層活動性評価 (2) F_K-1断層 F_K-1断層の西端(音波探査記録)

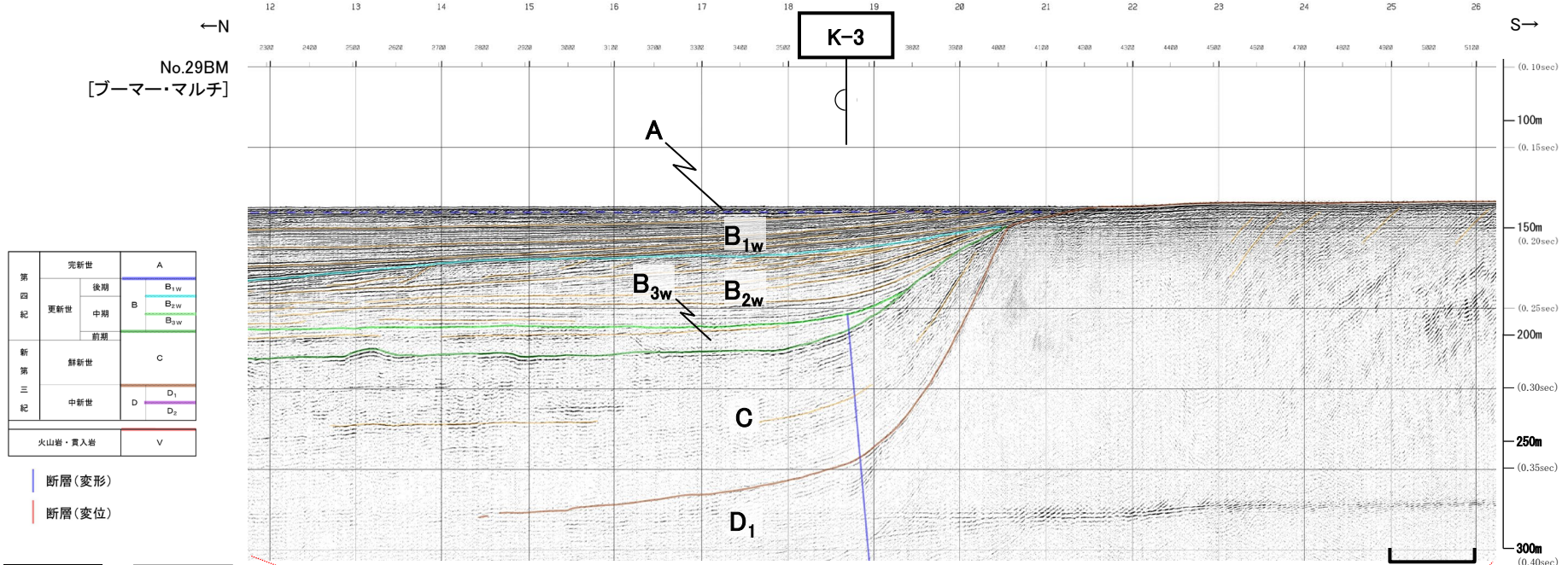


No.29WG
[ウォーターガン・マルチ]



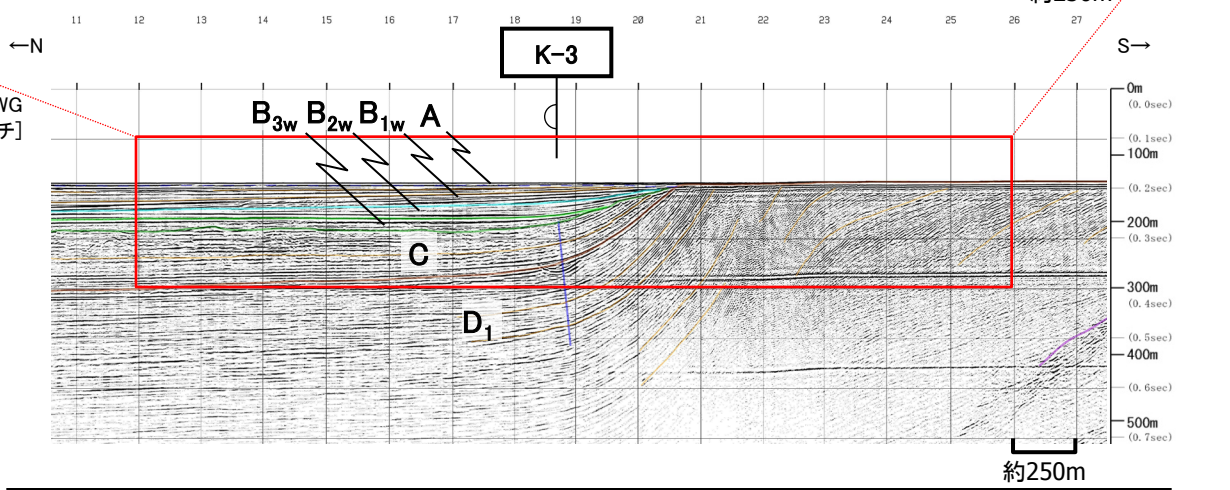
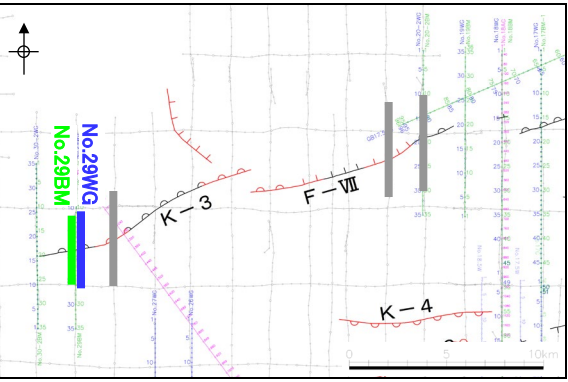
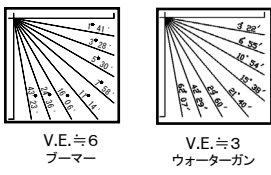
2. 敷地前面海域の断層活動性評価 (2) F_K-1断層

F_K-1断層の西端(音波探査解析図)



第四紀	完新世	A	
	後期	B _{1w}	
	更新世	中期	B _{2w}
		前期	B _{3w}
新第三紀	鮮新世	C	
	中新世	D ₁	
		D ₂	
火山岩・貫入岩		V	

断層(変形)
断層(変位)



・F_K-1断層の西端にあたるK-3撓曲は、B_{3w}層までに変形が認められるが、B_{2w}層以上に断層活動を示唆する変位や変形は認められない。

1. 敷地周辺海域の地質・地質構造

2. 敷地前面海域の断層活動性評価

- (1) F-Ⅲ断層, F-Ⅳ断層及びF-V断層
- (2) F_K-1断層
- (3) K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲
- (4) F-I断層
- (5) F-II断層
- (6) F-VI断層
- (7) K-5撓曲
- (8) F-①断層及びF-②断層

3. 敷地周辺海域の断層活動性評価

- (1) 鳥取沖西部断層及び鳥取沖東部断層
- (2) 大田沖断層
- (3) F57断層
- (4) K-1撓曲, K-2撓曲及びF_{KO}断層
- (5) 隠岐北西方の断層
- (6) 見島付近の断層
- (7) 見島北方沖の断層
- (8) 地蔵崎北東沖の断層


4. 敷地前面海域の地質層序


5. 敷地周辺海域の地質層序


- (1) 鳥取沖
- (2) 大田沖
- (3) その他海域


2. 敷地前面海域の断層活動性評価 (3) K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲 K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲の評価


凡 例


() 主な断層のうち後期更新世以降の活動が認められないもの


() 主な断層のうち後期更新世以降の活動が否定できないもの

No.  中国電力(横音波)探査測線 (スパーク)


No.  AG 中国電力(横音波)探査測線 (エガカン・マルチチャンネル)

No.  WC 中国電力(横音波)探査測線 (ウォーターガン・マルチチャンネル)


No.  BM 中国電力(横音波)探査測線 (ブーマー・マルチチャンネル)


 A 層: 完新世堆積層


 B 層: 中期～後期更新世堆積層

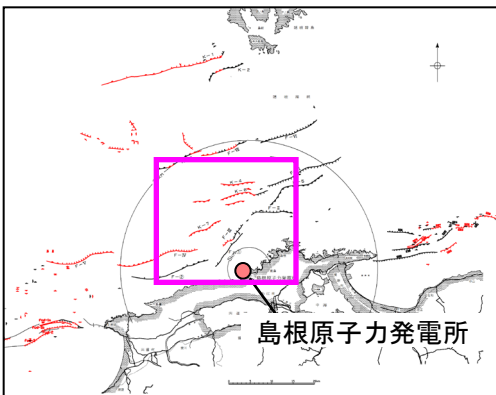
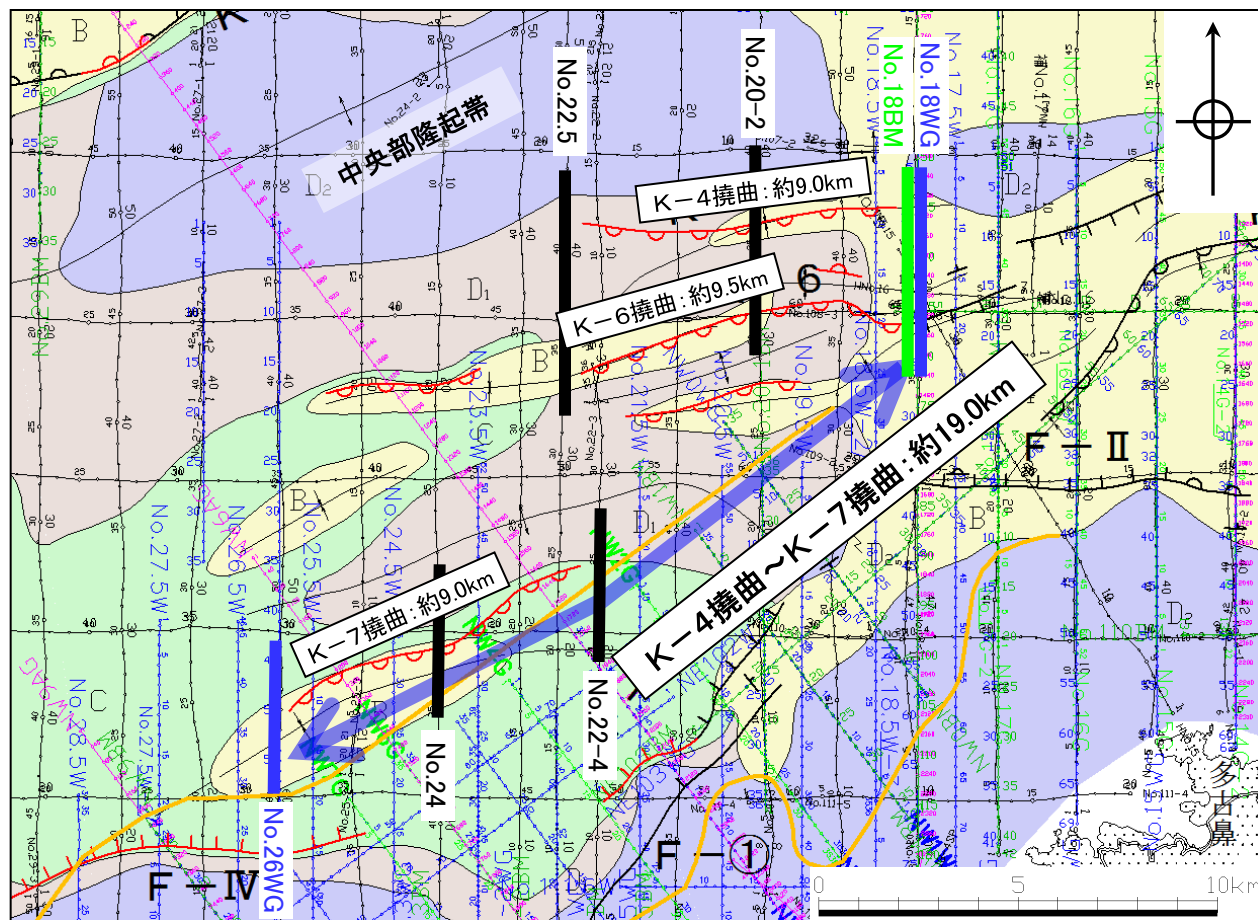
 C 層: 鮮新世～前期更新世堆積層

 D₁ 層: 中新世堆積層

 D₂ 層: 中新世堆積層

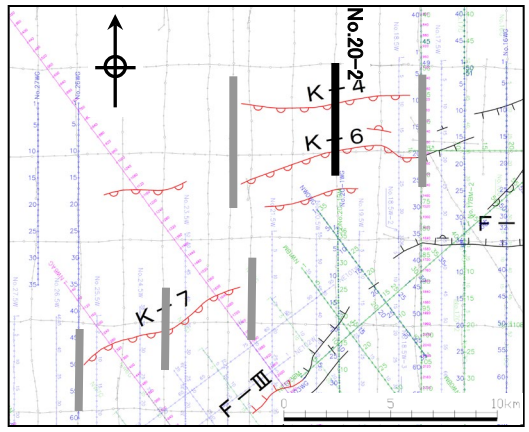
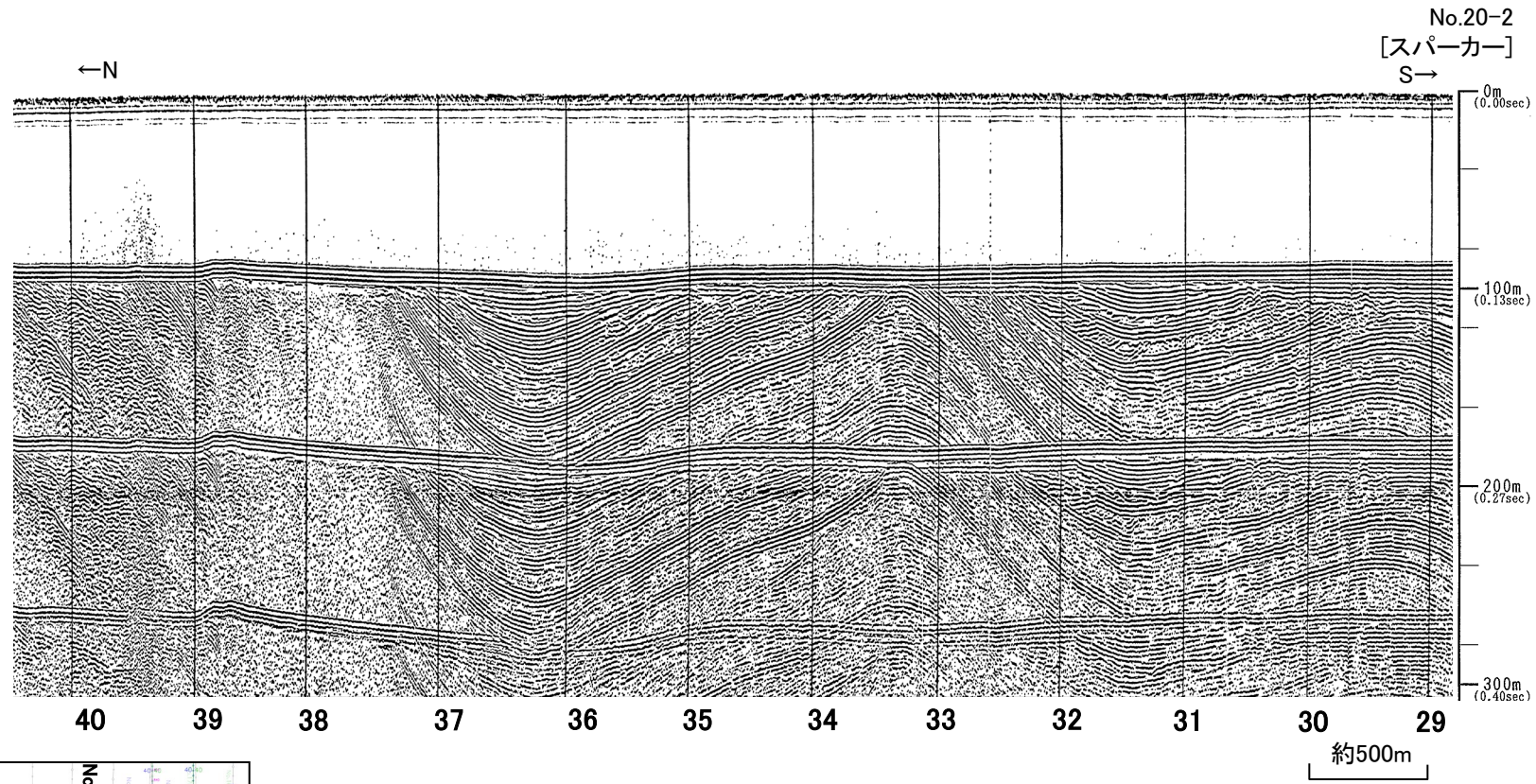
 V 層: 火山岩・貫入岩

 マルチチャンネル測線により認められたB層分布域

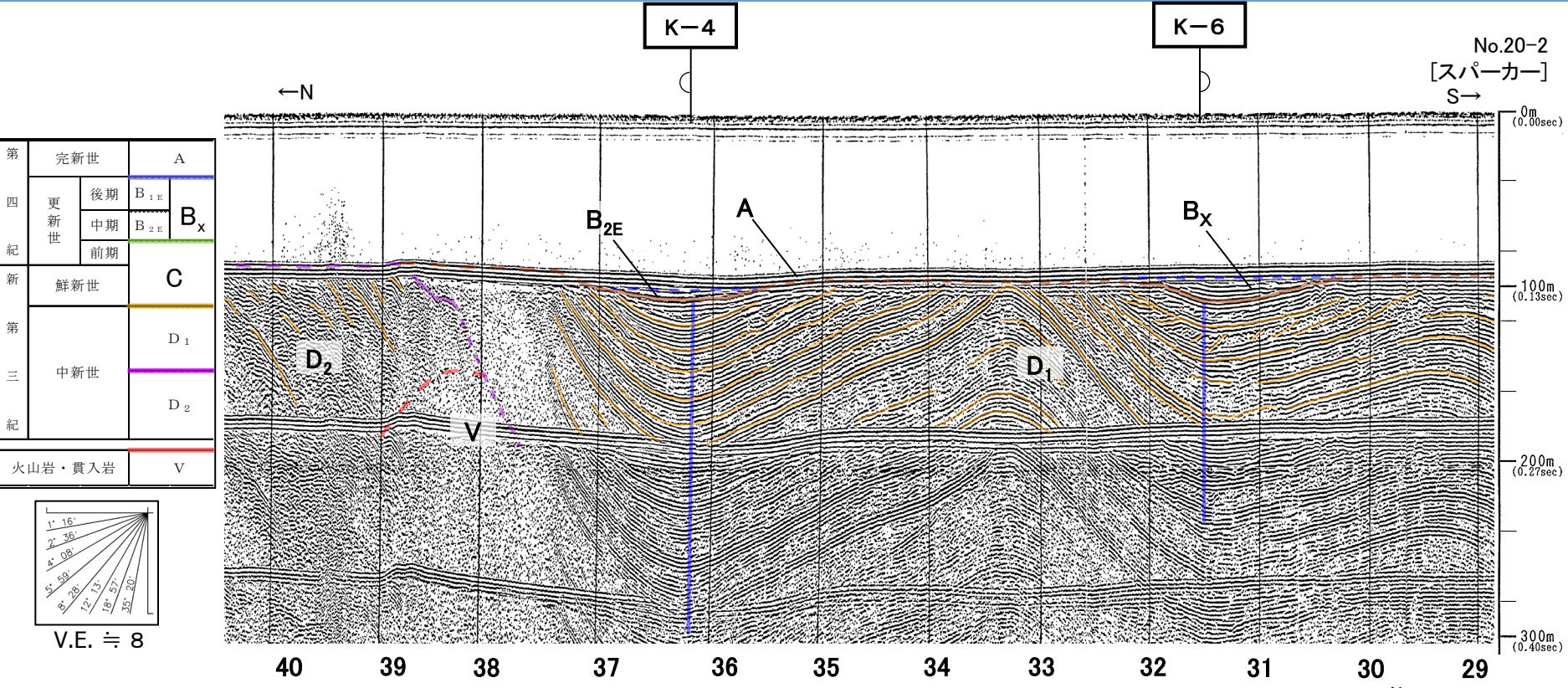


- ・K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲は, 敷地前面海域の中央部隆起帯の南縁に沿う, 東北東-西南西走向, 南落ちの撓曲である。
- ・K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲は, 地質構造上の類似性が認められ, 撓曲間の距離が近いことから, 連動するものとして, 東端をK-6撓曲の東端となるNo.18測線とし, 西端をK-7撓曲の西端となるNo.26測線とする, 最大約19.0kmを評価した。

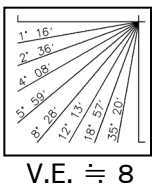
2. 敷地前面海域の断層活動性評価 (3) K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲 K-4撓曲及びK-6撓曲の代表測線(音波探査記録)



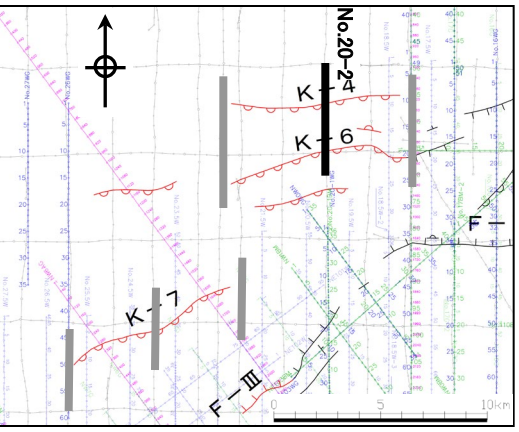
2. 敷地前面海域の断層活動性評価 (3) K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲
K-4撓曲及びK-6撓曲の代表測線(音波探査解析図)



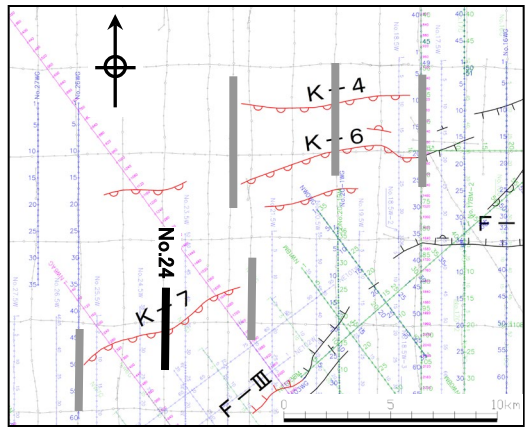
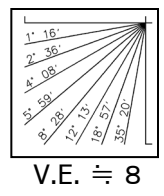
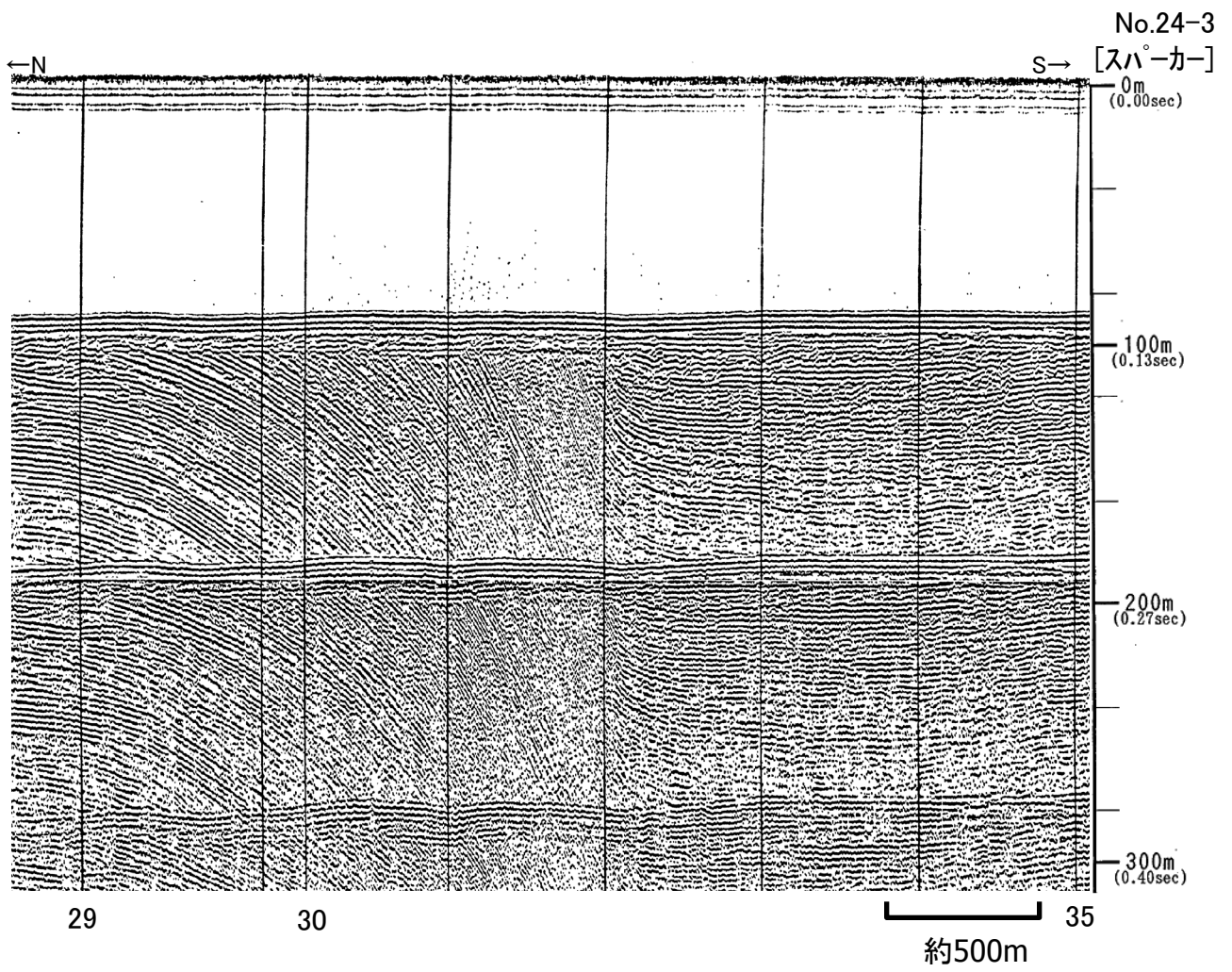
第四紀	完新世	A
	更新世	後期 B _{1E}
		中期 B _{2E}
前期 B _x		
第三紀	鮮新世	C
	中新世	D ₁
D ₂		
火山岩・貫入岩		V



・K-4撓曲は、D₁層に変形が認められ、B_{2E}層の分布が局所的であること等を踏まえ、後期更新世以降の活動を考慮するものとした。
 ・K-6撓曲は、D₁層に変形が認められ、B_x層の分布が局所的であること等を踏まえ、後期更新世以降の活動を考慮するものとした。

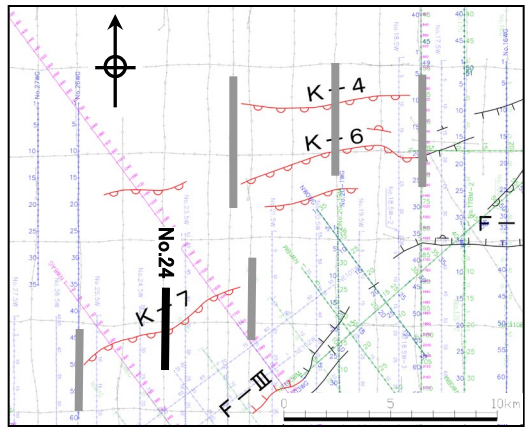
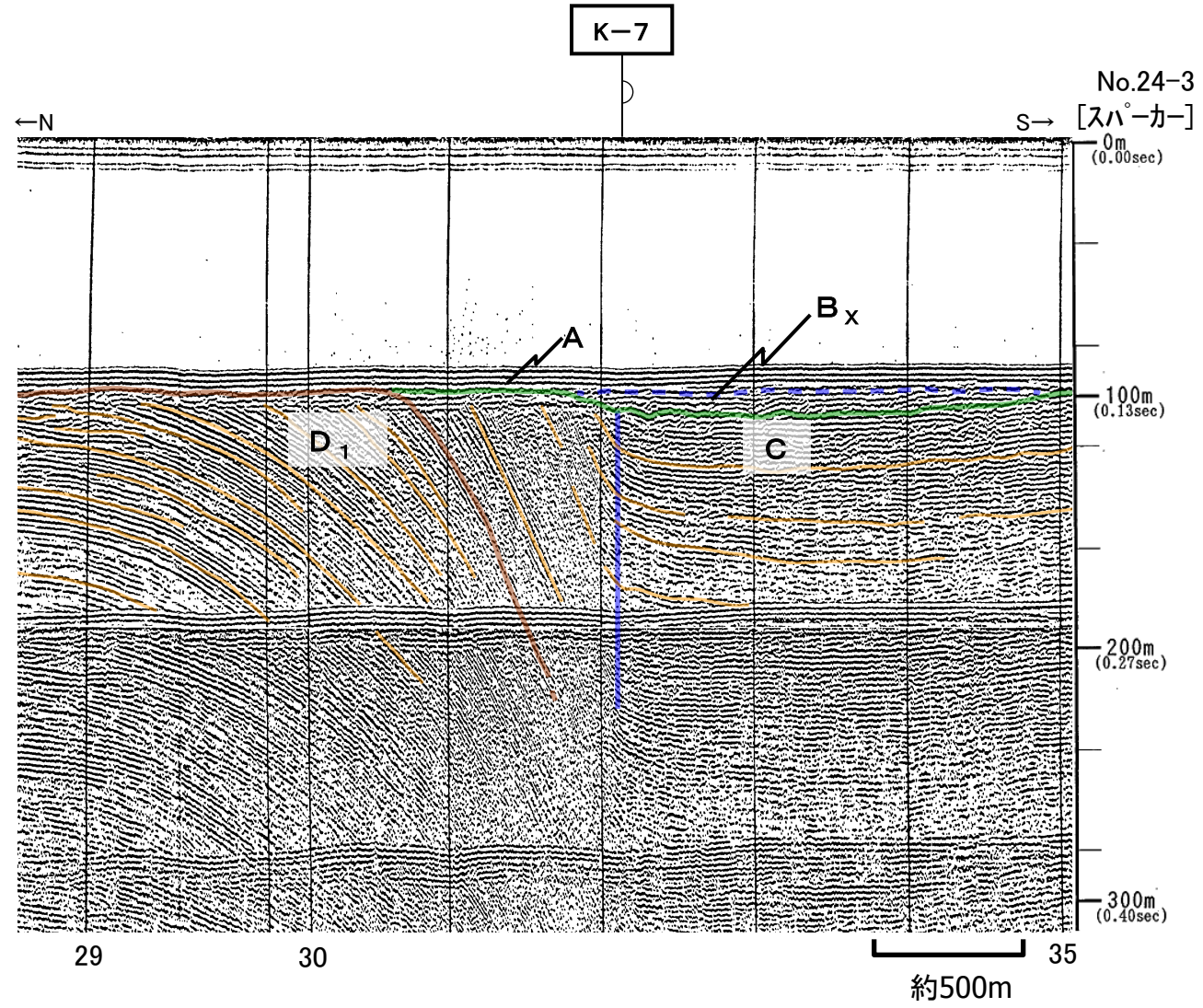
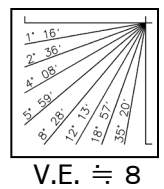


2. 敷地前面海域の断層活動性評価 (3) K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲
K-7撓曲の代表測線(音波探査記録)



2. 敷地前面海域の断層活動性評価 (3) K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲 K-7撓曲の代表測線(音波探査解析図)

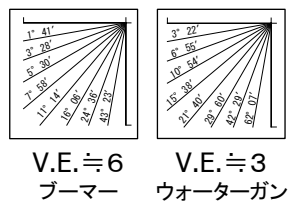
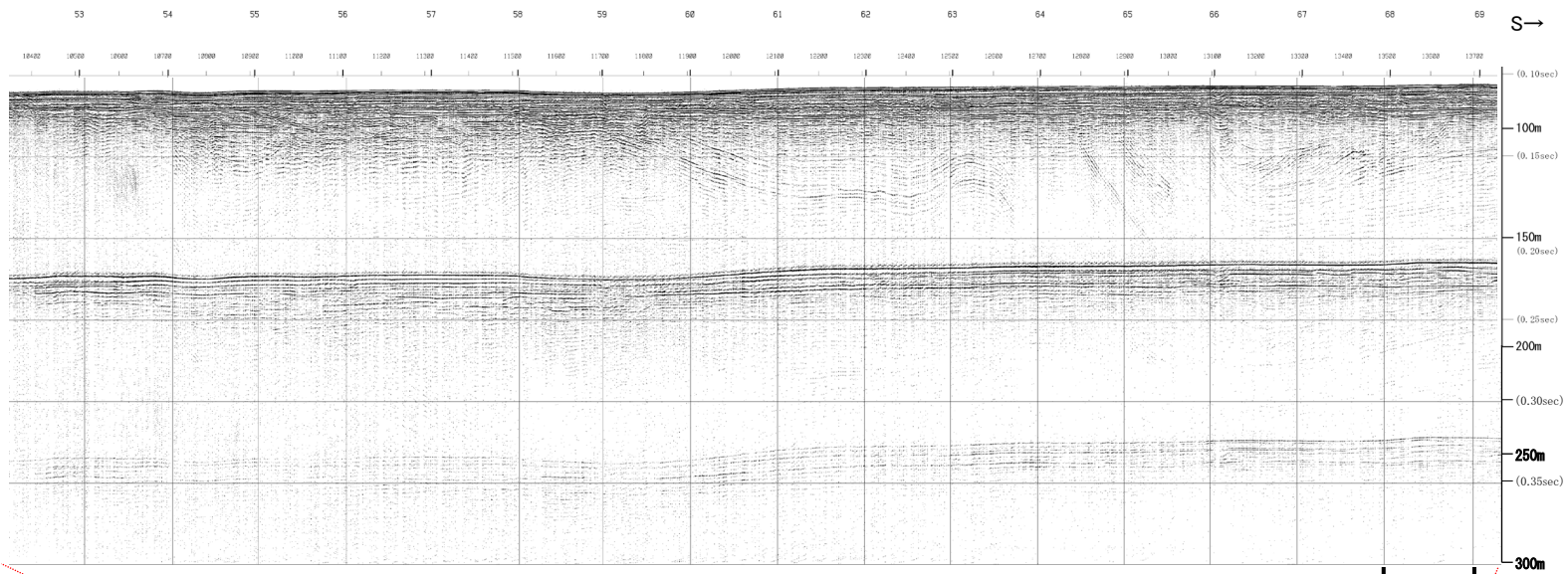
第四紀	完新世	A	
	更新世	後期	B _x
		中期	
前期			
第三紀	鮮新世	C	
	中新世	D ₁	
		D ₂	
火山岩・貫入岩		V	



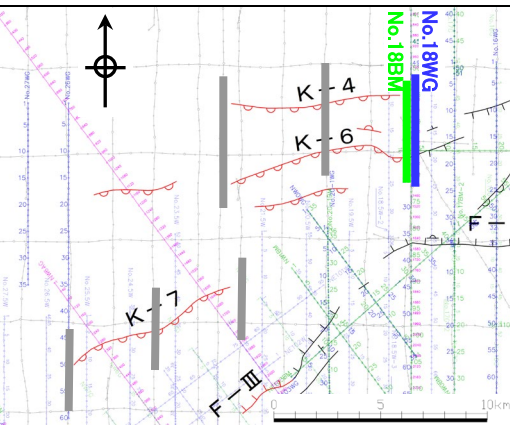
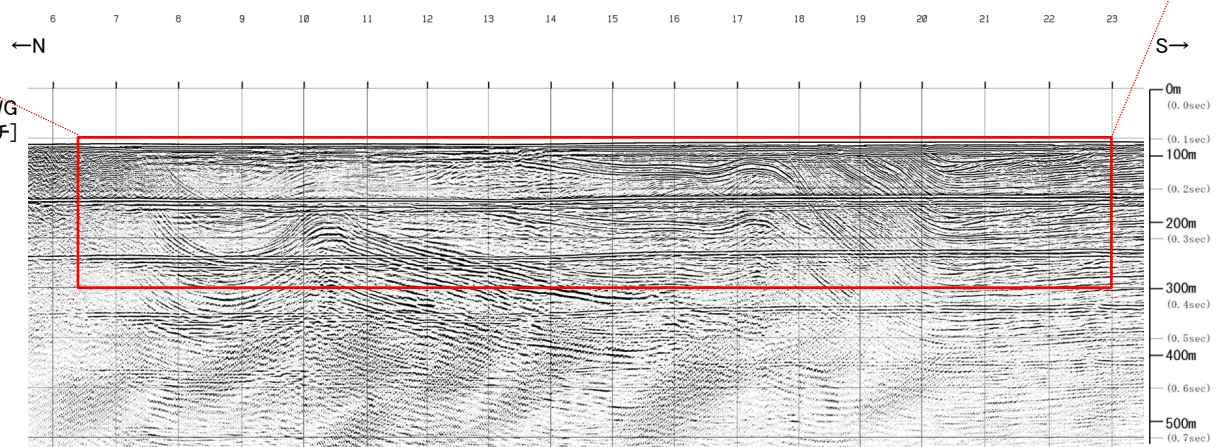
・K-7撓曲は、C層に変形が認められ、B_x層の分布が局所的であること等を踏まえ、後期更新世以降の活動を考慮するものとした。

2. 敷地前面海域の断層活動性評価 (3) K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲 K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲の東端(音波探査記録)

←N
No.18BM
[ブーマー・マルチ]



No.18WG
[ウォーターガン・マルチ]



約250m

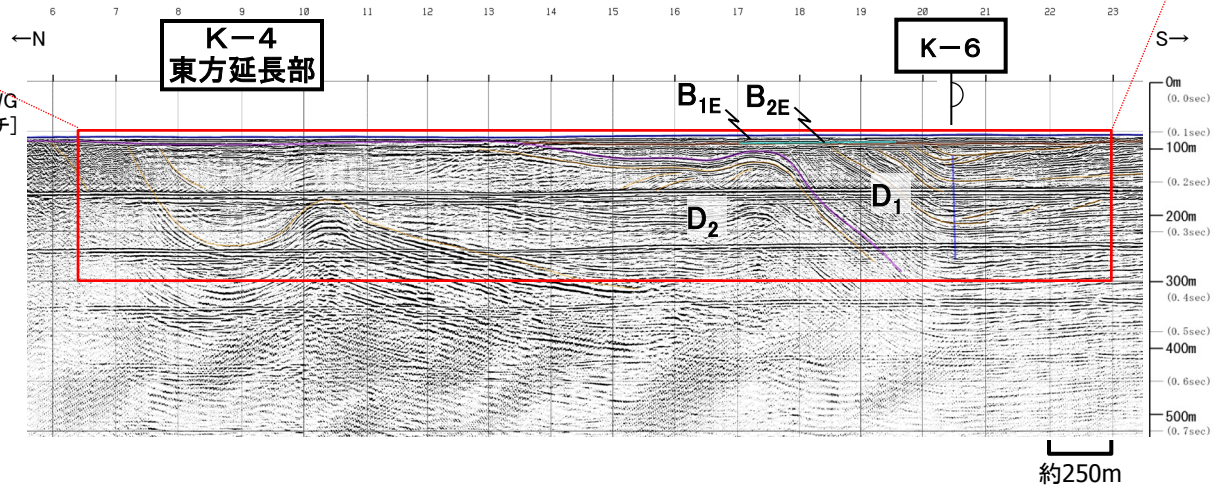
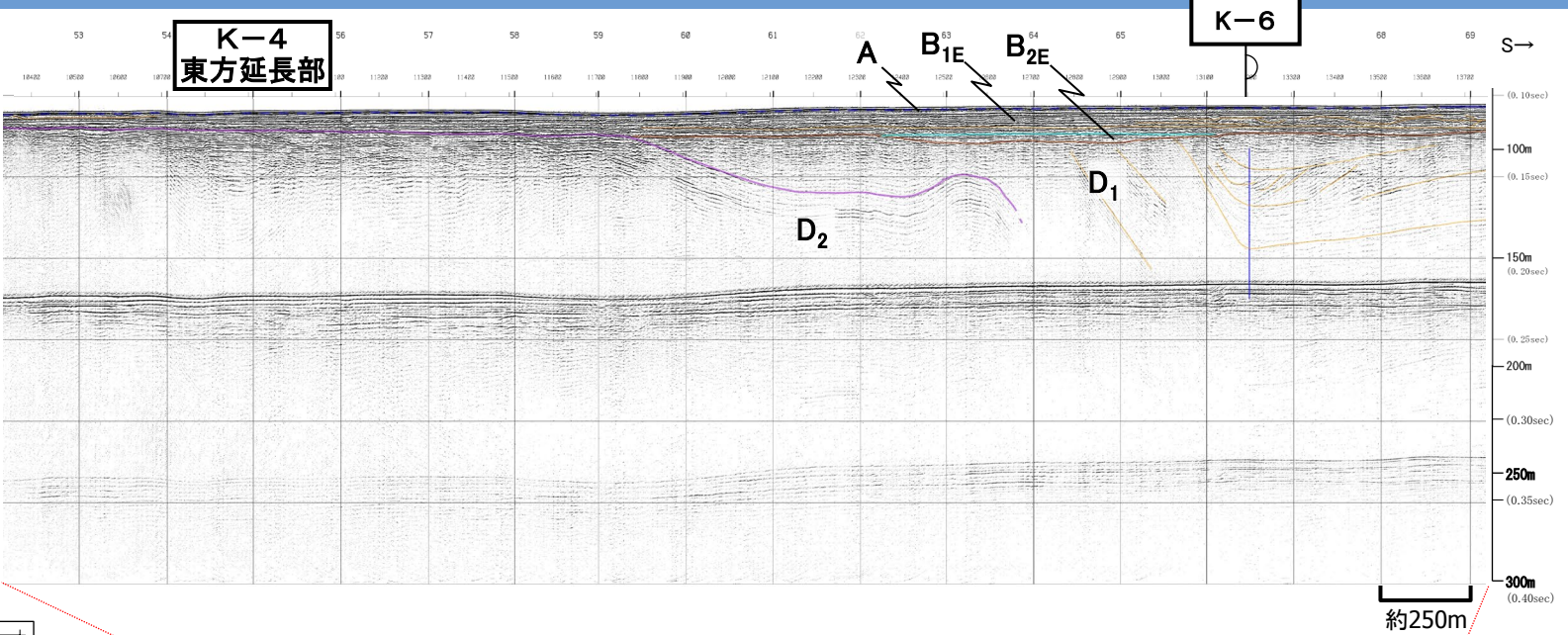
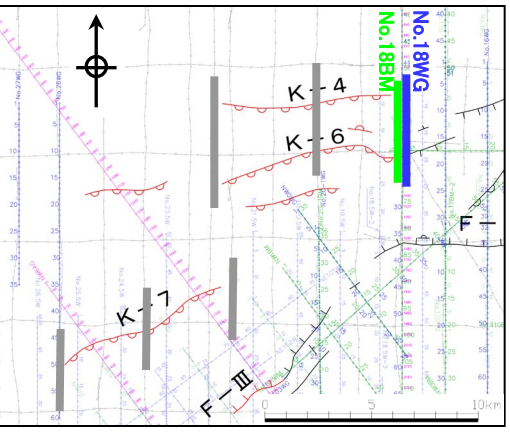
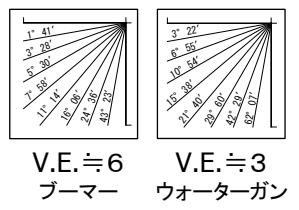
約250m

2. 敷地前面海域の断層活動性評価 (3) K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲
 K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲の東端(音波探査解析図)

←N
 No.18BM
 [ブーマー・マルチ]

第四紀	更新世	後期	A
	更新世	中期	B _{1E}
		前期	B _{2E}
第三紀	鮮新世		C
		中新世	D ₁
	中新世		D ₂
火山岩・貫入岩			
V			

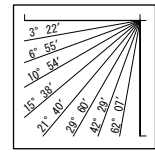
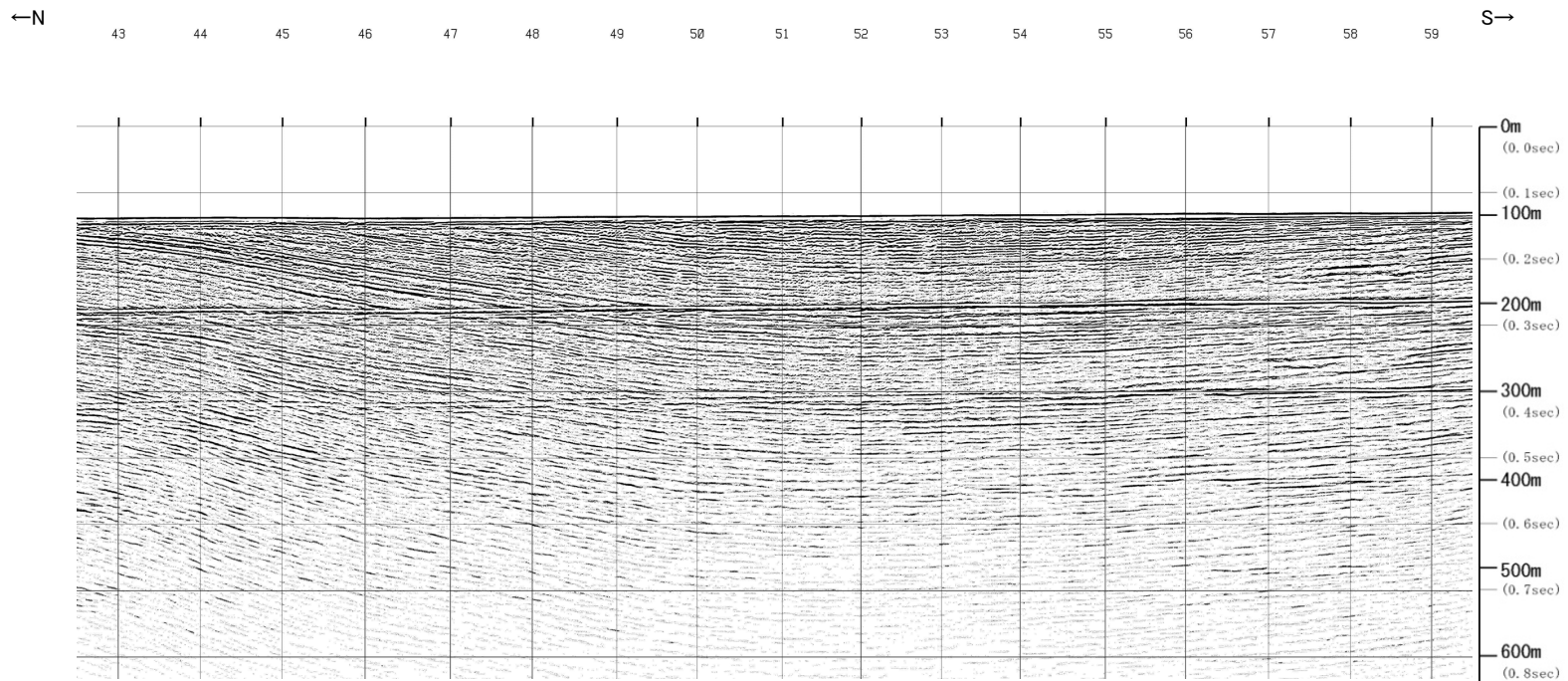
断層(変形)
 断層(変位)



・K-4撓曲東方延長部において、D₂層以上に断層活動を示唆する変位や変形は認められない。
 ・K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲の東端にあたるK-6撓曲は、D₁層に変形が認められるが、B_{1E}層以上に断層活動を示唆する変位や変形は認められない。

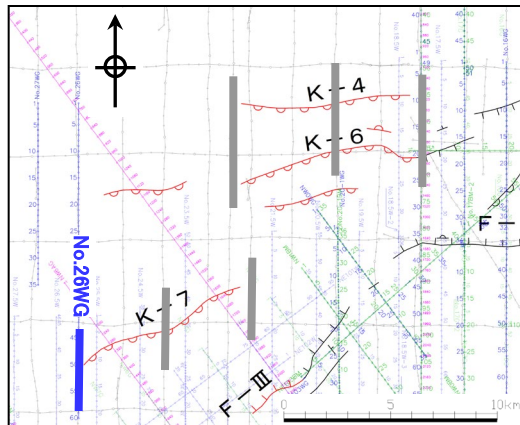
2. 敷地前面海域の断層活動性評価 (3) K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲 K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲の西端(音波探査記録)

No.26WG
[ウォーターガン・マルチ]

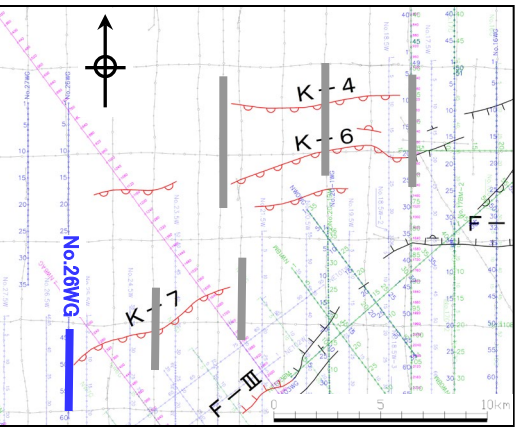
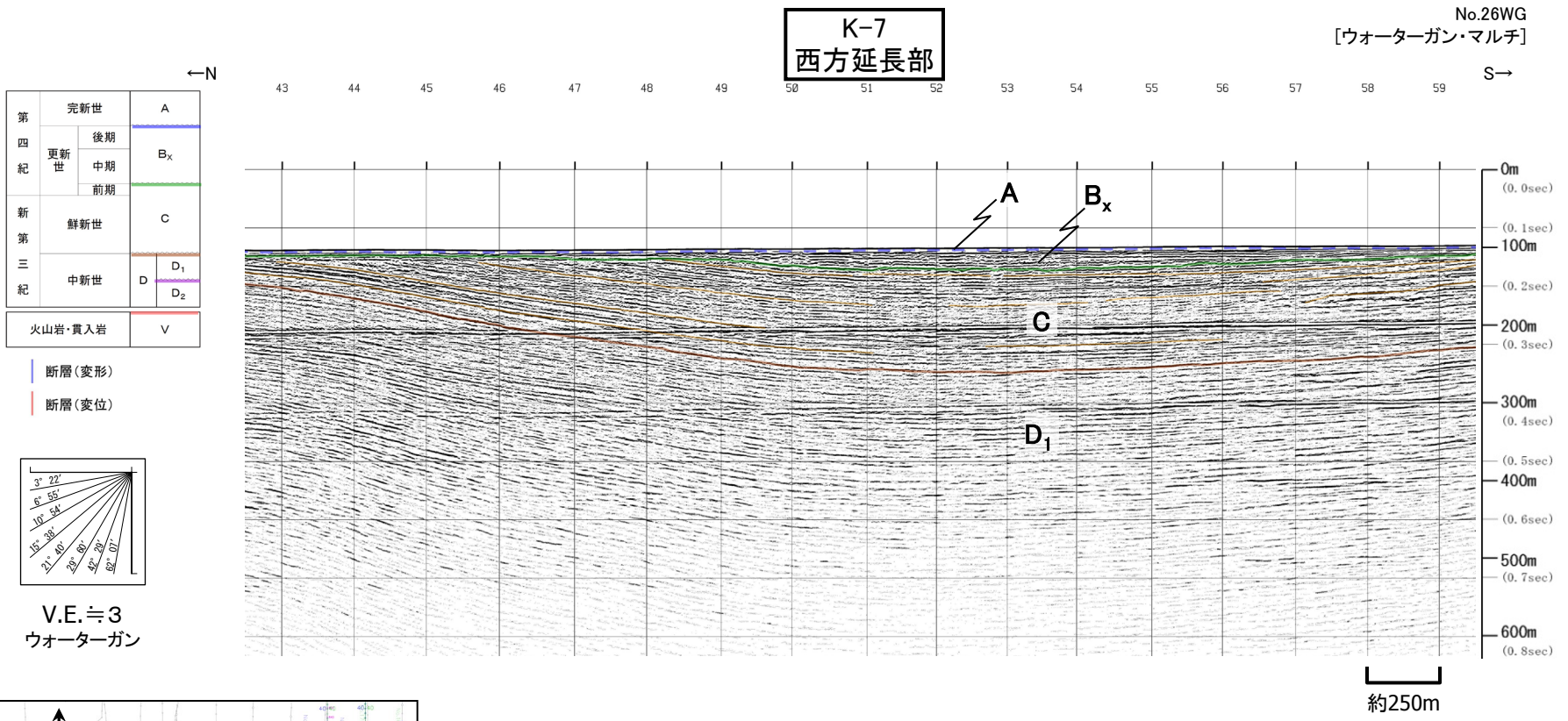


V.E. ≒ 3
ウォーターガン

約250m



2. 敷地前面海域の断層活動性評価 (3) K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲
 K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲の西端(音波探査解析図)



・K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲の西端にあたるK-7撓曲西方延長部において, 断層活動を示唆する変位や変形は認められない。

余白

1. 敷地周辺海域の地質・地質構造

2. 敷地前面海域の断層活動性評価

- (1) F-Ⅲ断層, F-Ⅳ断層及びF-V断層
- (2) F_K-1断層
- (3) K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲
- (4) F-I断層
- (5) F-II断層
- (6) F-VI断層
- (7) K-5撓曲
- (8) F-①断層及びF-②断層

3. 敷地周辺海域の断層活動性評価

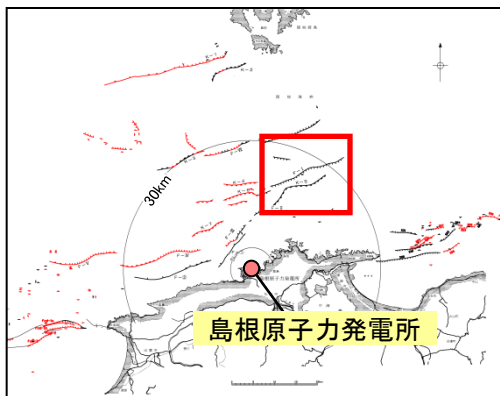
- (1) 鳥取沖西部断層及び鳥取沖東部断層
- (2) 大田沖断層
- (3) F57断層
- (4) K-1撓曲, K-2撓曲及びF_{KO}断層
- (5) 隠岐北西方の断層
- (6) 見島付近の断層
- (7) 見島北方沖の断層
- (8) 地蔵崎北東沖の断層

4. 敷地前面海域の地質層序

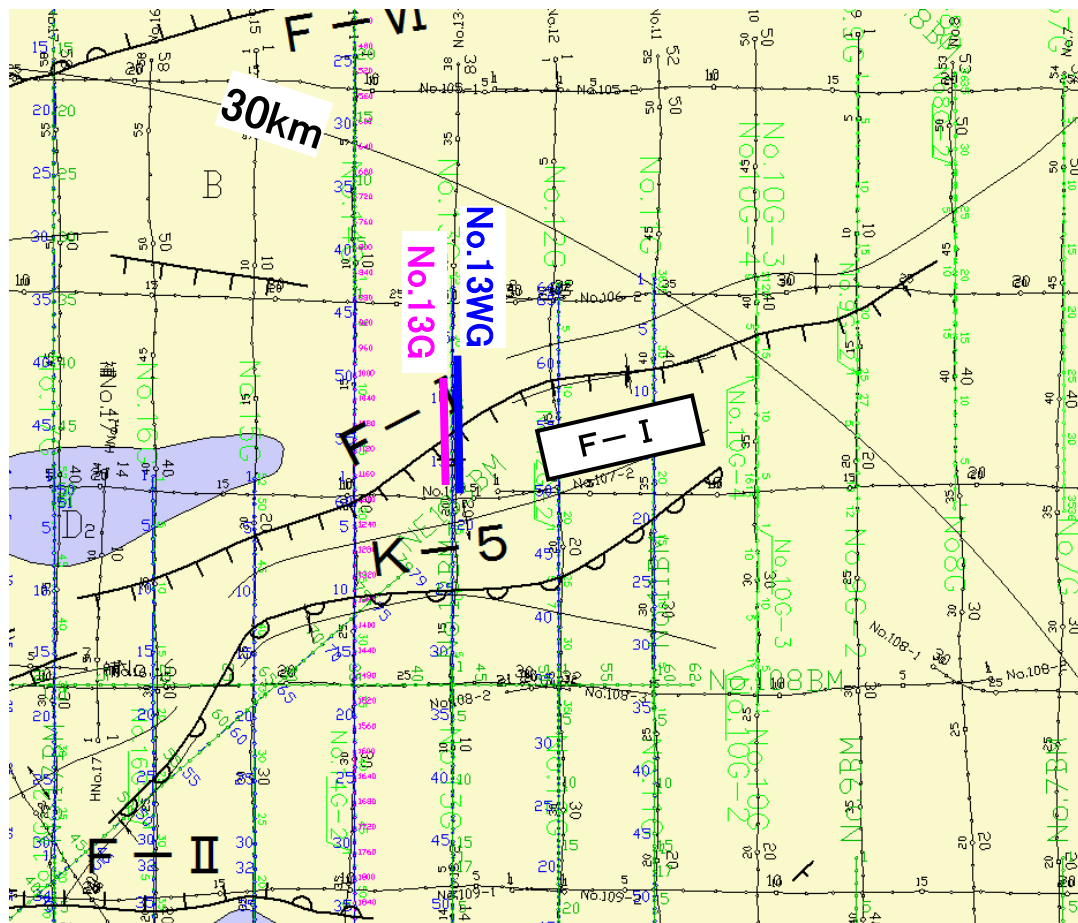
5. 敷地周辺海域の地質層序

- (1) 鳥取沖
- (2) 大田沖
- (3) その他海域

F-I 断層の評価



地質時代		地層名			
		全球	東部 海域	北西部 海域	その他 海域
第四紀	完新世	A			
	更新世	後期	B _{1E}	B _{1W}	B _x
		中期	B _{2E}	B _{2W}	
前期	C				
新第三紀	鮮新世	D ₁			
	中新世	D ₂			
火山岩・貫入岩		V			

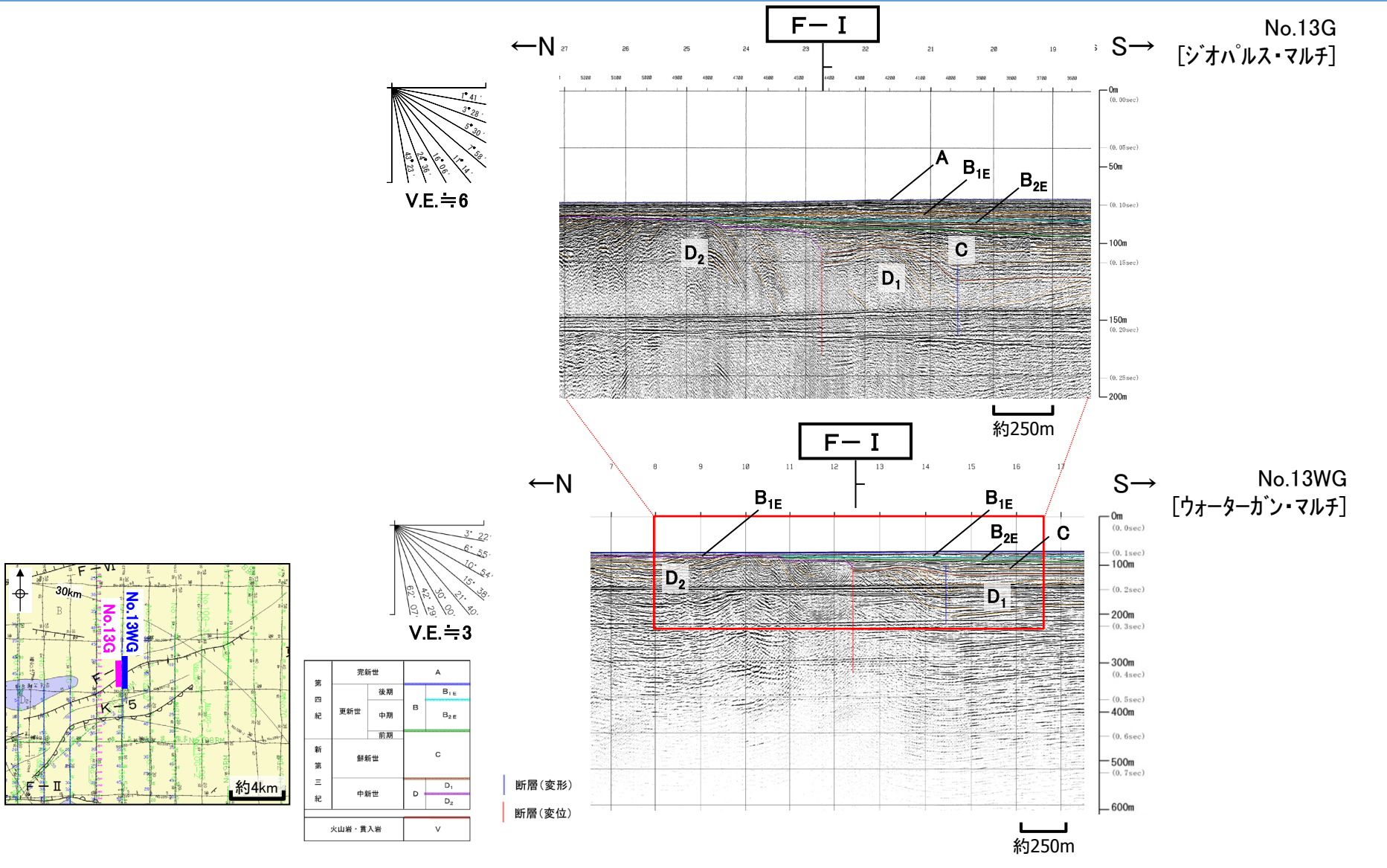


	音波探査記録範囲 (シハルス・マルチ)		音波探査記録範囲 (ウォーターガン・マルチ)		中国電力(株)音波探査測線 (スパーカー)
	主な断層のうち後期更新世以降の活動が認められないもの		中国電力(株)音波探査測線 (エアガン・マルチチャンネル)		中国電力(株)音波探査測線 (ウォーターガン・マルチチャンネル)
	主な断層のうち後期更新世以降の活動が否定できないもの		中国電力(株)音波探査測線 (ブーマー・マルチチャンネル)		

- ・F-I 断層は、松江市島根町沖約16kmに位置し、東北東-西南西方向に認められる断層である。
- ・F-I 断層には、後期更新世以降の断層活動を示唆する変位や変形は認められない。

2. 敷地前面海域の断層活動性評価 (4) F-I 断層

F-I 断層の代表測線(音波探査解析図)



F-I 断層は、C層以上に断層活動を示唆する変位や変形は認められない。

余白

1. 敷地周辺海域の地質・地質構造

2. 敷地前面海域の断層活動性評価

- (1) F-Ⅲ断層, F-Ⅳ断層及びF-V断層
- (2) F_K-1断層
- (3) K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲
- (4) F-I断層
- (5) F-II断層
- (6) F-VI断層
- (7) K-5撓曲
- (8) F-①断層及びF-②断層

3. 敷地周辺海域の断層活動性評価

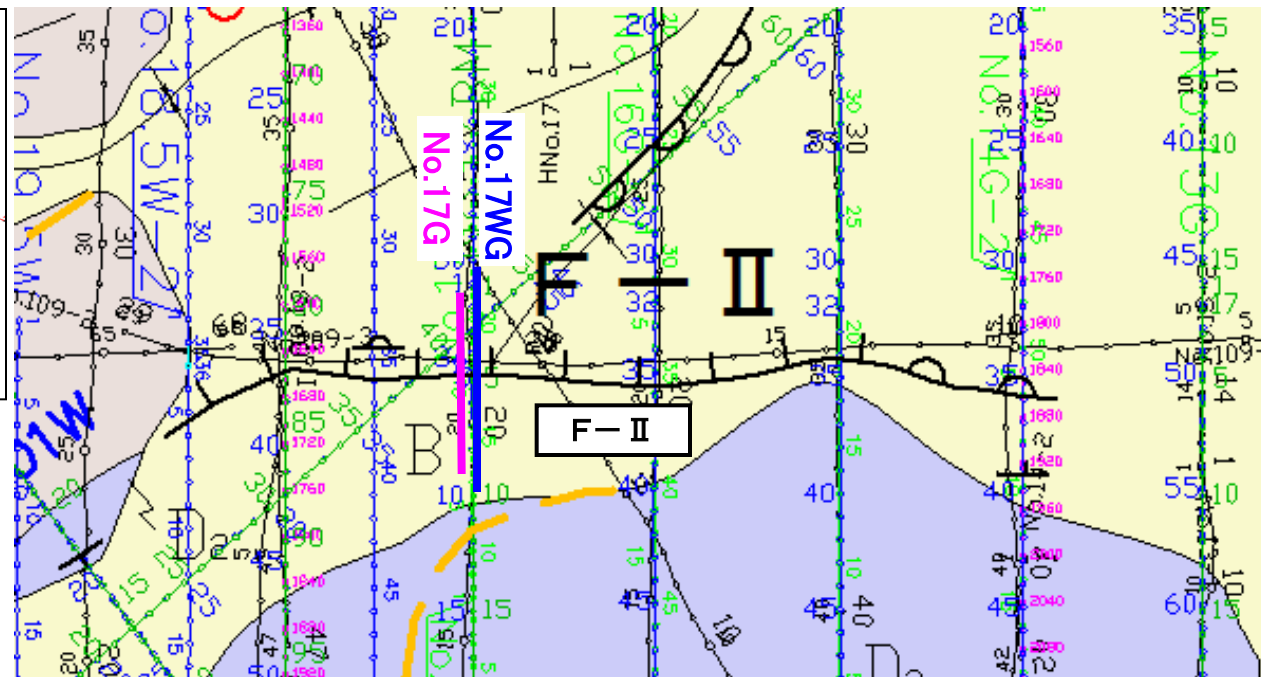
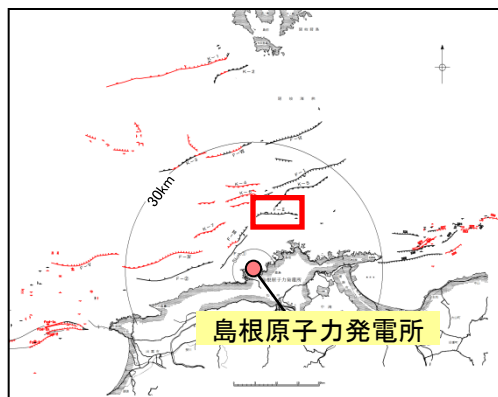
- (1) 鳥取沖西部断層及び鳥取沖東部断層
- (2) 大田沖断層
- (3) F57断層
- (4) K-1撓曲, K-2撓曲及びF_{KO}断層
- (5) 隠岐北西方の断層
- (6) 見島付近の断層
- (7) 見島北方沖の断層
- (8) 地蔵崎北東沖の断層

4. 敷地前面海域の地質層序

5. 敷地周辺海域の地質層序

- (1) 鳥取沖
- (2) 大田沖
- (3) その他海域

F-Ⅱ断層の評価



地質時代		地層名		
		東部 海域	北西部 海域	その他 海域
第四紀	完新世	A		
	更新世	後期	B _{1E} B _{1W}	B _x
		中期	B _{2E} B _{2W} B _{3W}	
	前期	C		
新第三紀	鮮新世	D ₁		
	中新世	D ₂		

火山岩・貫入岩	V
---------	---

音波探査記録範囲 (ジパルス・マルチ)	$No_{\%}$ 中国電力株式会社音波探査測線 (スパーカー)
音波探査記録範囲 (ウォーターガン・マルチ)	$No_{\%AC}$ 中国電力株式会社音波探査測線 (エアガン・マルチチャンネル)
主な断層のうち後期更新世以降の活動が認められないもの	$No_{\%WG}$ 中国電力株式会社音波探査測線 (ウォーターガン・マルチチャンネル)
主な断層のうち後期更新世以降の活動が否定できないもの	$No_{\%EM}$ 中国電力株式会社音波探査測線 (ブーマー・マルチチャンネル)
	マルチチャンネル測線により認められたB層分布域

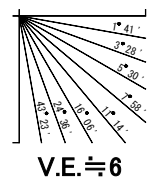
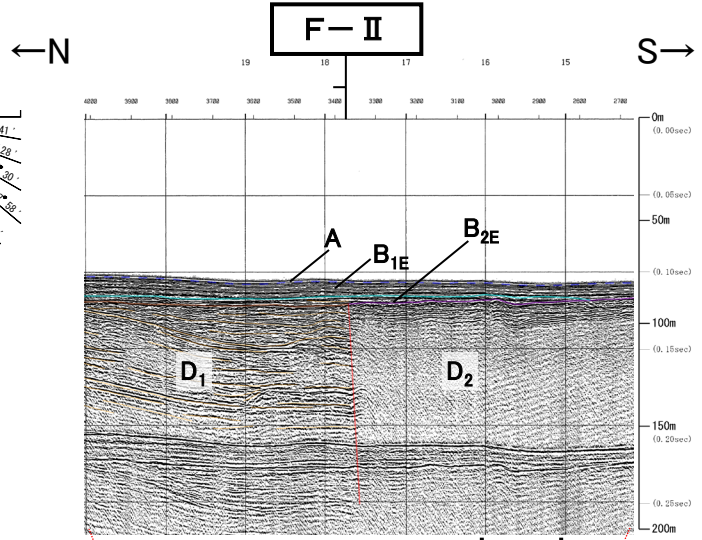
約2km

・F-Ⅱ断層は、松江市島根町沖約8kmに位置し、東西方向に認められる断層である。
 ・F-Ⅱ断層には、後期更新世以降の断層活動を示唆する変位や変形は認められない。

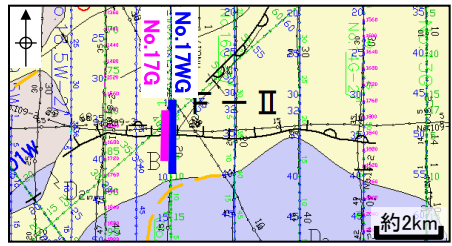
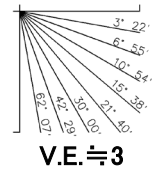
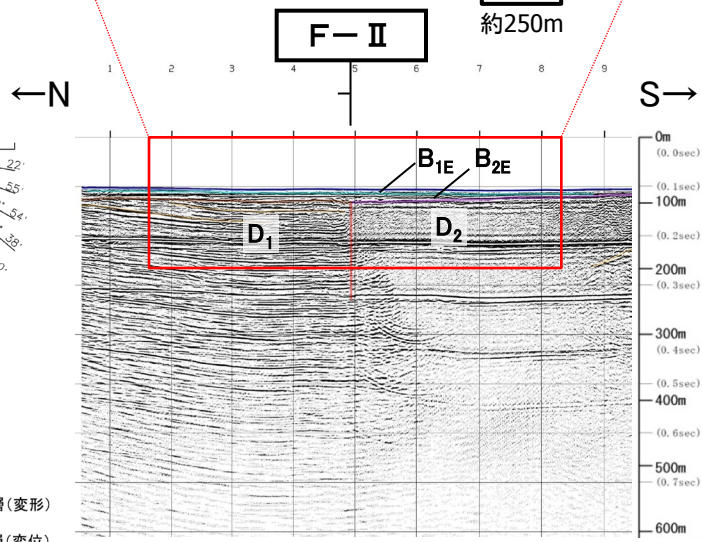
2. 敷地前面海域の断層活動性評価 (5) F-Ⅱ断層

F-Ⅱ断層の代表測線(音波探査解析図)

No.17G
[ジオハルス・マルチ]



No.17WG
[ウォーターガン・マルチ]



第四紀	更新世	後期	A
		中期	B _{1E}
	前期		B _{2E}
			C
第三紀	中新世		D ₁
			D ₂
			V

断層(変形)
断層(変位)

F-Ⅱ断層は、B_{2E}層以上に断層活動を示唆する変位や変形は認められない。

余白

1. 敷地周辺海域の地質・地質構造

2. 敷地前面海域の断層活動性評価

- (1) F-Ⅲ断層, F-Ⅳ断層及びF-V断層
- (2) F_K-1断層
- (3) K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲
- (4) F-I断層
- (5) F-II断層
- (6) F-VI断層
- (7) K-5撓曲
- (8) F-①断層及びF-②断層

3. 敷地周辺海域の断層活動性評価

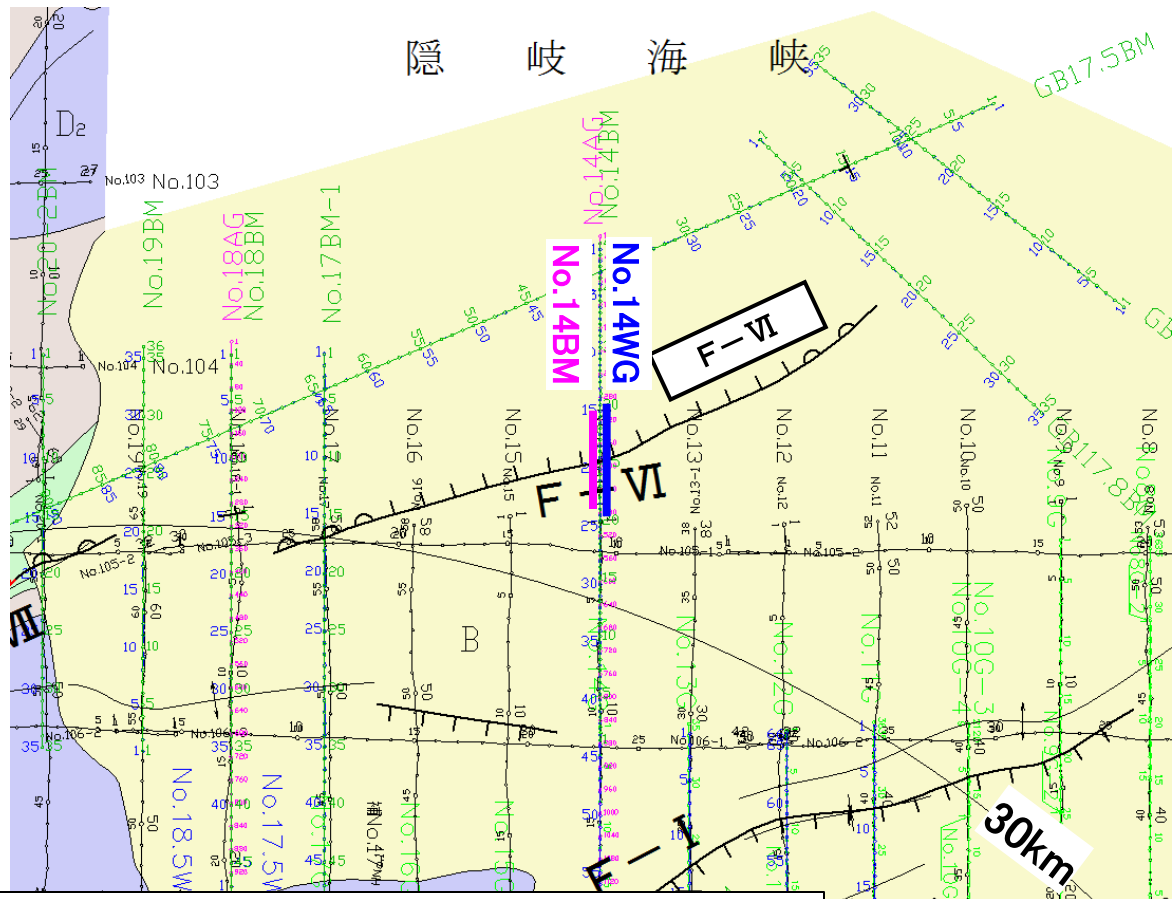
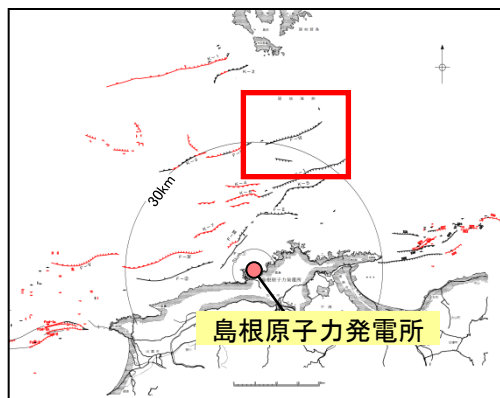
- (1) 鳥取沖西部断層及び鳥取沖東部断層
- (2) 大田沖断層
- (3) F57断層
- (4) K-1撓曲, K-2撓曲及びF_{KO}断層
- (5) 隠岐北西方の断層
- (6) 見島付近の断層
- (7) 見島北方沖の断層
- (8) 地蔵崎北東沖の断層

4. 敷地前面海域の地質層序

5. 敷地周辺海域の地質層序

- (1) 鳥取沖
- (2) 大田沖
- (3) その他海域

F-VI断層の評価



地質時代	地層名		
	東部 海域	北西部 海域	その他 海域
第四紀 更新世	A		
	後期	B _{1E} B _{1W}	B _x
	中期	B _{2E} B _{2W} B _{3W}	
前期	C		
新第三紀	鮮新世	D ₁	
	中新世	D ₂	

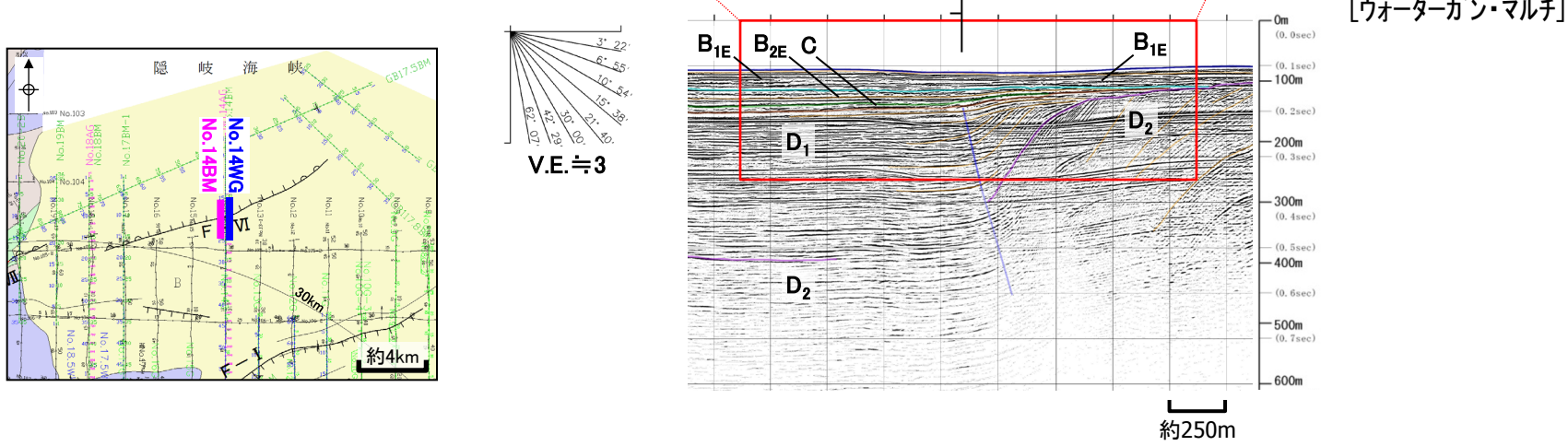
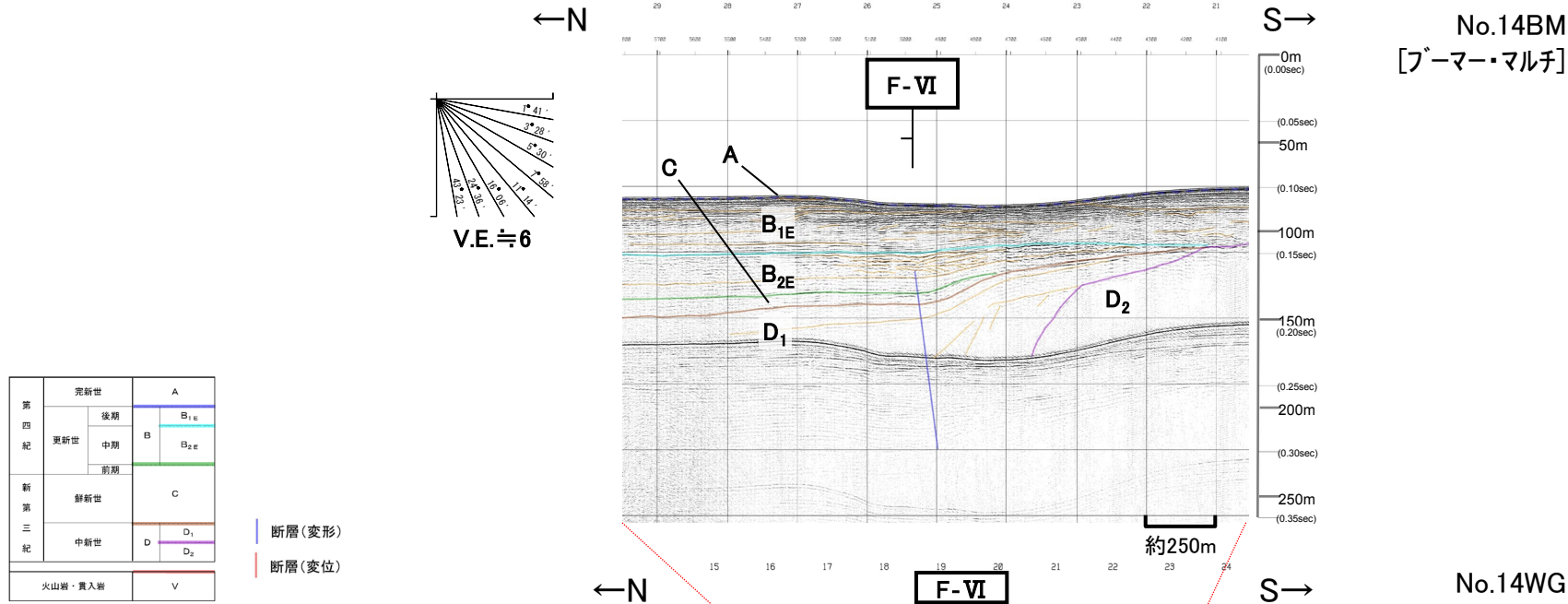
火山岩・貫入岩	V
---------	---

- 音波探査記録範囲 (プーマー・マルチ)
- 音波探査記録範囲 (ウォータージェット・マルチ)
- 主な断層のうち後期更新世以降の活動が認められないもの
- 主な断層のうち後期更新世以降の活動が否定できないもの
- 中国電力横音波探査測線 (スパーカー)
- 中国電力横音波探査測線 (エアージェット・マルチチャンネル)
- 中国電力横音波探査測線 (ウォータージェット・マルチチャンネル)
- 中国電力横音波探査測線 (プーマー・マルチチャンネル)

・F-VI断層は、松江市島根町沖約25kmに位置し、東北東-西南西方向に認められる断層である。
 ・F-VI断層には、後期更新世以降の断層活動を示唆する変位や変形は認められない。

2. 敷地前面海域の断層活動性評価 (6) F-VI断層

F-VI断層の代表測線(音波探査解析図)



F-VI断層は、B_{2E}層までに変形が認められるが、B_{1E}層以上に断層活動を示唆する変位や変形は認められない。

余白

1. 敷地周辺海域の地質・地質構造

2. 敷地前面海域の断層活動性評価

- (1) F-Ⅲ断層, F-Ⅳ断層及びF-V断層
- (2) F_K-1断層
- (3) K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲
- (4) F-I断層
- (5) F-II断層
- (6) F-VI断層
- (7) K-5撓曲
- (8) F-①断層及びF-②断層

3. 敷地周辺海域の断層活動性評価

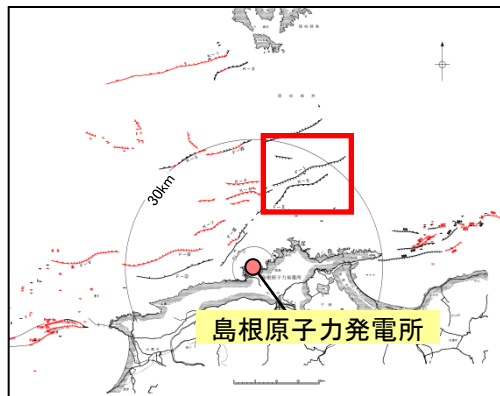
- (1) 鳥取沖西部断層及び鳥取沖東部断層
- (2) 大田沖断層
- (3) F57断層
- (4) K-1撓曲, K-2撓曲及びF_{KO}断層
- (5) 隠岐北西方の断層
- (6) 見島付近の断層
- (7) 見島北方沖の断層
- (8) 地蔵崎北東沖の断層

4. 敷地前面海域の地質層序

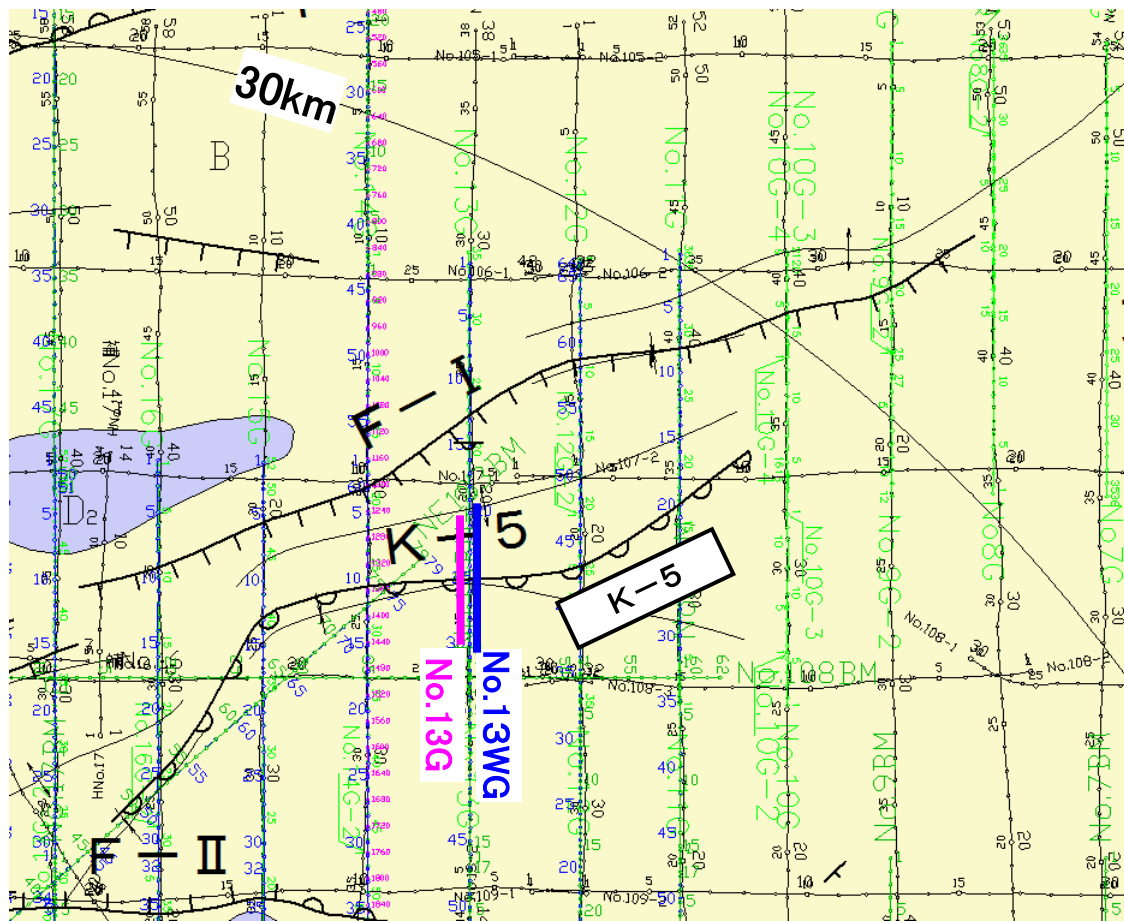
5. 敷地周辺海域の地質層序

- (1) 鳥取沖
- (2) 大田沖
- (3) その他海域

K-5撓曲の評価



地質時代	地層名				
	全球	東部 海域	北西部 海域	その他 海域	
第四紀	更新世	A			
		後期	B _{1E}	B _{1W}	B _x
		中期	B _{2E}	B _{2W}	
	前期	C			
新第三紀	鮮新世	D ₁			
	中新世	D ₂			
火山岩・貫入岩		V			



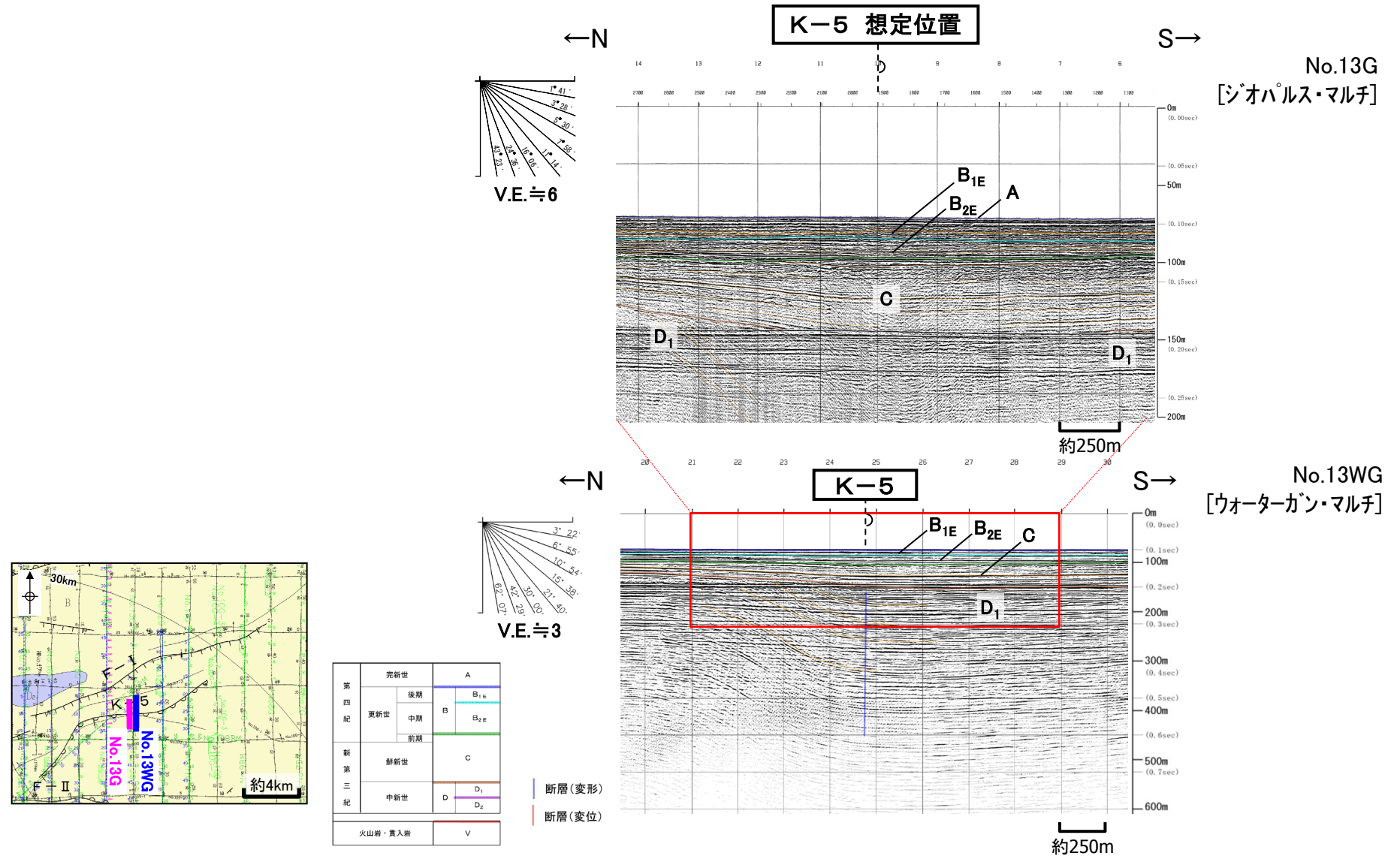
	音波探査記録範囲 (シオハルス・マルチ)		中国電力橈音波探査測線 (スカーカー)
	音波探査記録範囲 (フォーターガン・マルチ)		中国電力橈音波探査測線 (エアガン・マルチチャンネル)
	主な断層のうち後期更新世以降の活動が認められないもの		中国電力橈音波探査測線 (フォーターガン・マルチチャンネル)
	主な断層のうち後期更新世以降の活動が否定できないもの		中国電力橈音波探査測線 (ブーマー・マルチチャンネル)

・K-5撓曲は、松江市島根町沖約13kmに位置し、北東-南西方向に認められる撓曲である。
 ・K-5撓曲には、後期更新世以降の断層活動を示唆する変位や変形は認められない。

約4km

2. 敷地前面海域の断層活動性評価 (7)K-5撓曲

K-5撓曲の代表測線(音波探査解析図)



K-5撓曲は、C層以上に断層活動を示唆する変位や変形は認められない。

余白

1. 敷地周辺海域の地質・地質構造

2. 敷地前面海域の断層活動性評価

- (1) F-Ⅲ断層, F-Ⅳ断層及びF-V断層
- (2) F_K-1断層
- (3) K-4撓曲, K-6撓曲及びK-7撓曲
- (4) F-I断層
- (5) F-II断層
- (6) F-VI断層
- (7) K-5撓曲
- (8) F-①断層及びF-②断層

3. 敷地周辺海域の断層活動性評価

- (1) 鳥取沖西部断層及び鳥取沖東部断層
- (2) 大田沖断層
- (3) F57断層
- (4) K-1撓曲, K-2撓曲及びF_{KO}断層
- (5) 隠岐北西方の断層
- (6) 見島付近の断層
- (7) 見島北方沖の断層
- (8) 地蔵崎北東沖の断層

4. 敷地前面海域の地質層序







5. 敷地周辺海域の地質層序







- (1) 鳥取沖
- (2) 大田沖
- (3) その他海域


2. 敷地前面海域の断層活動性評価 (8)F-①断層及びF-②断層

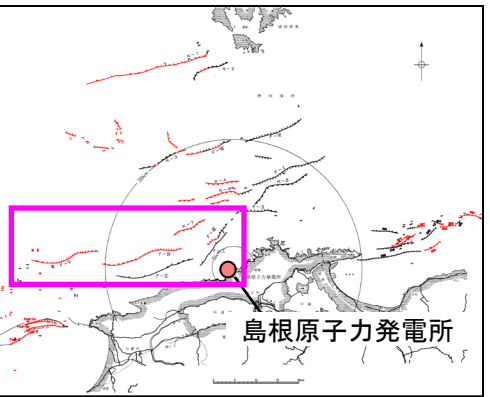
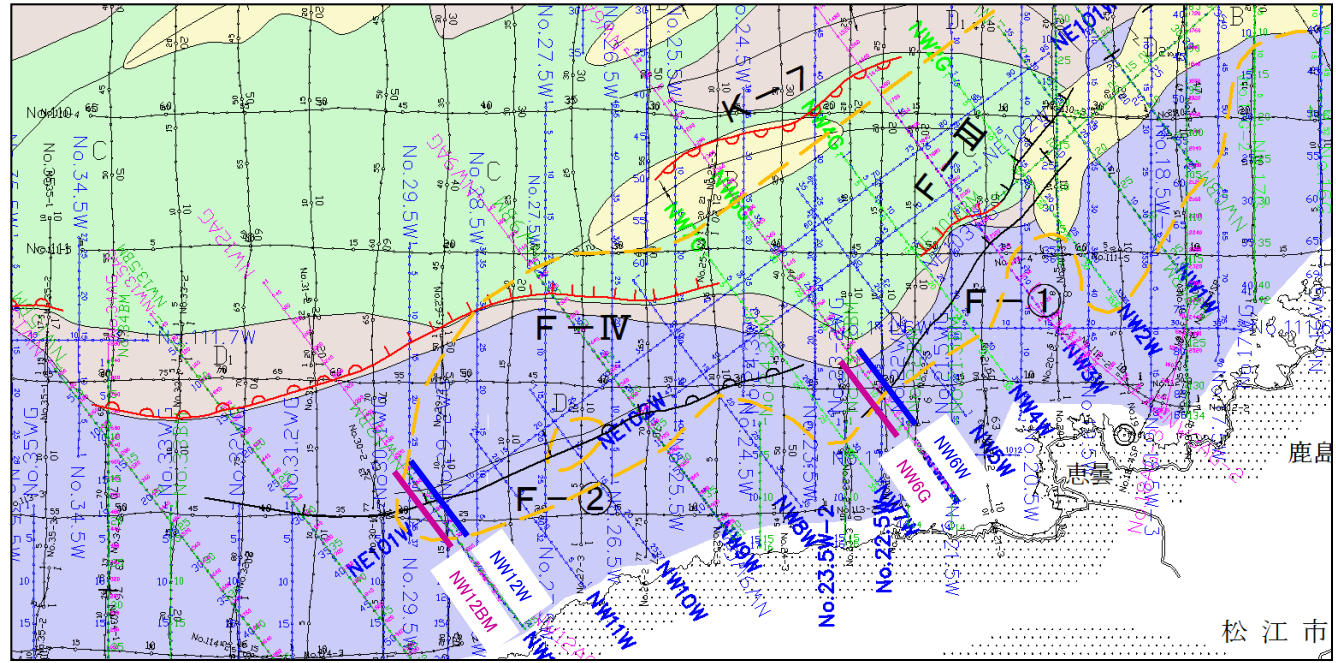
F-①断層及びF-②断層の評価

凡例

-  主な断層のうち後期更新世以降の活動が認められないもの
-  主な断層のうち後期更新世以降の活動が否定できないもの
-  中国電力橇音波探査測線 (ハーカー)
-  中国電力橇音波探査測線 (エアガン・マルチチャンネル)
-  中国電力橇音波探査測線 (ウォーターガン・マルチチャンネル)
-  中国電力橇音波探査測線 (プーマー・マルチチャンネル)

-  A層: 完新世堆積層
 -  B層: 中期～後期更新世堆積層
 -  C層: 鮮新世～前期更新世堆積層
 -  D₁層
 -  D₂層
 -  V層: 火山岩・貫入岩
- } 第四紀
- } 新第三紀

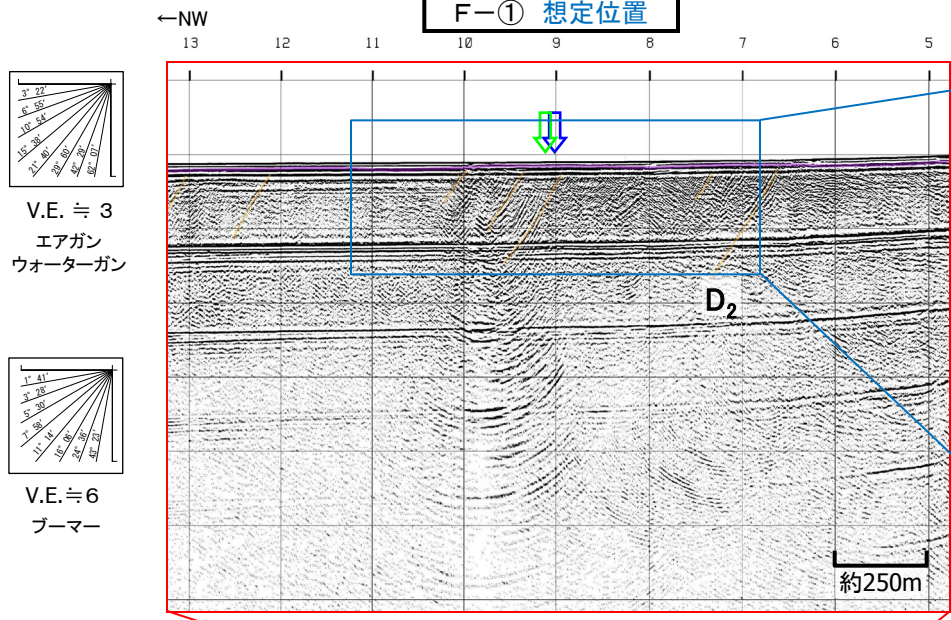
 マルチチャンネル測線により認められたB層分布域



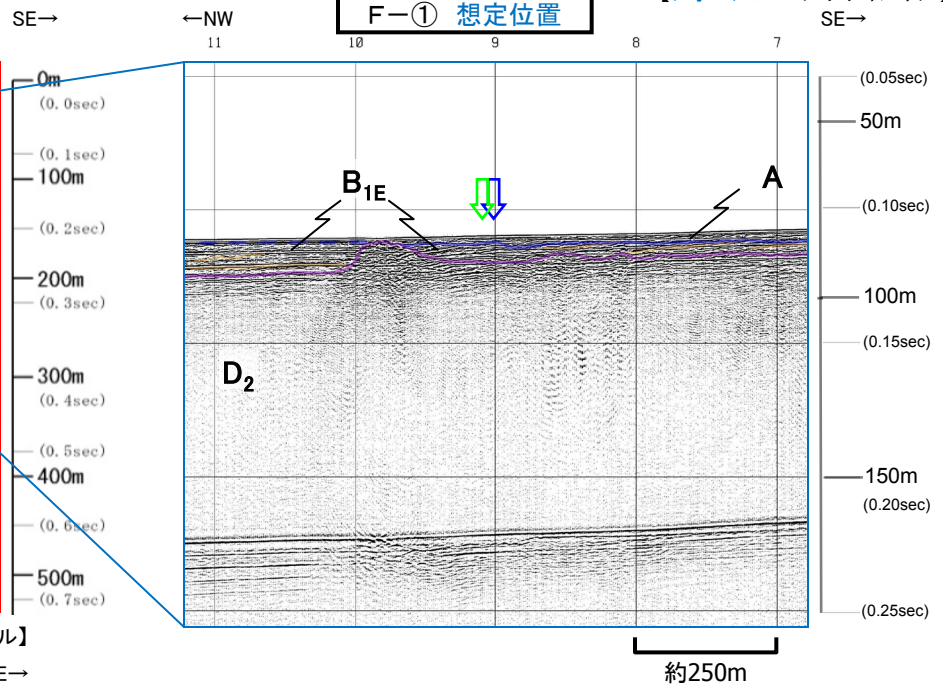
- ・古浦一十六島沿岸付近について、深部地下構造を把握するための追加地質調査の結果、F-①断層及びF-②断層が認められた。
- ・F-①断層及びF-②断層は、D₂層に変位や変形が認められるが少なくとも後期更新世以降の断層活動を示唆する変位や変形は認められない。

2. 敷地前面海域の断層活動性評価 (8) F-①断層及びF-②断層
F-①断層の代表測線(音波探査解析図)

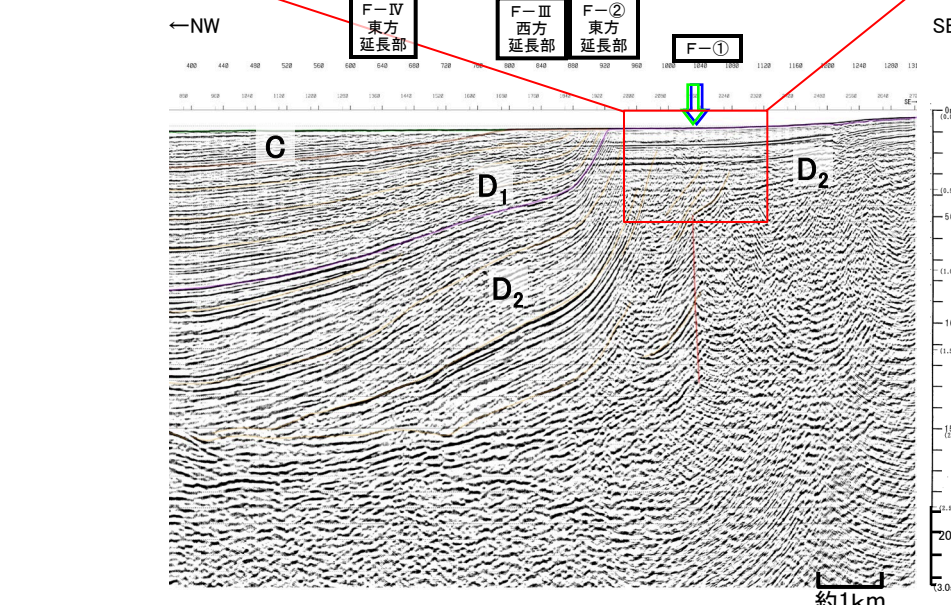
NW6W【ウォーターガン・マルチチャンネル】



NW6G【ジオバルス・マルチチャンネル】



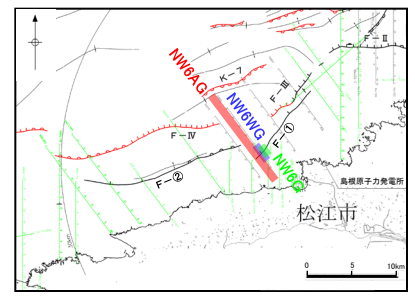
NW6AG【エアガン・マルチチャンネル】



・F-①断層はD₂層下部に変位が認められるが、D₂層上部は北傾斜しており断層活動を示唆する変位や変形は認められない。また、ブーマー記録において、B_{1E}層以上に断層活動を示唆する変位や変形は認められない。

第四紀	更新世	後期	A
	更新世	中期	B _{1E}
		前期	B _{2E}
	新第三紀	鮮新世	C
第三紀	中新世	D ₁	D
		D ₂	D
火山岩・貫入岩			
V			

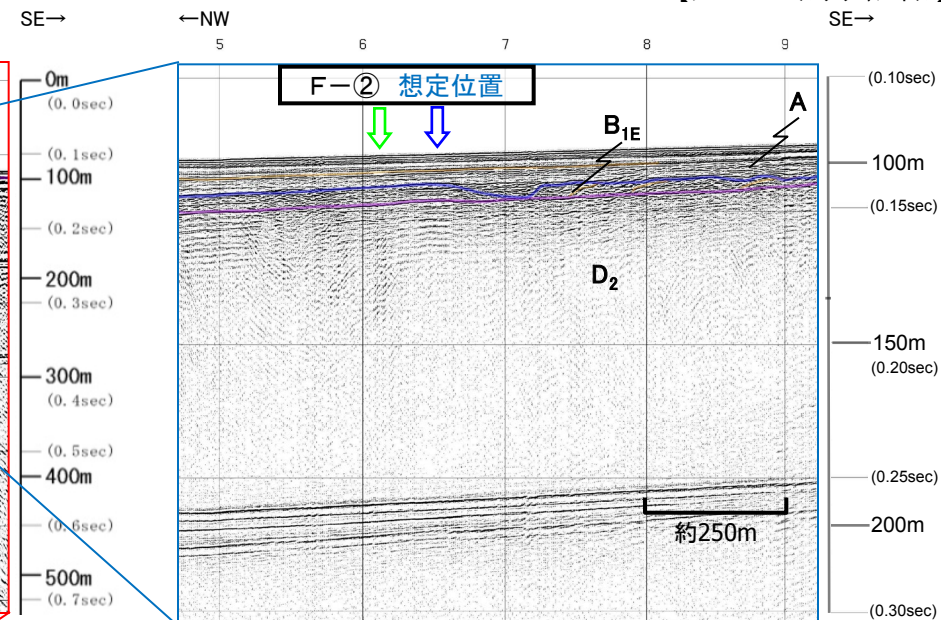
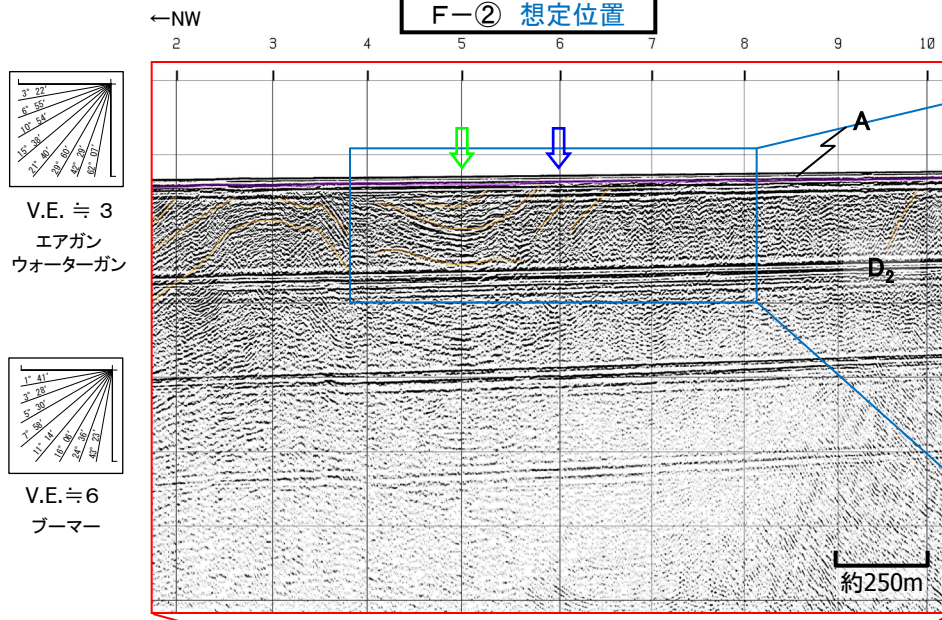
- 断層想定位置 (直上)
- 断層想定位置 (傾斜延長)
- 断層(変形)
- 断層(変位)



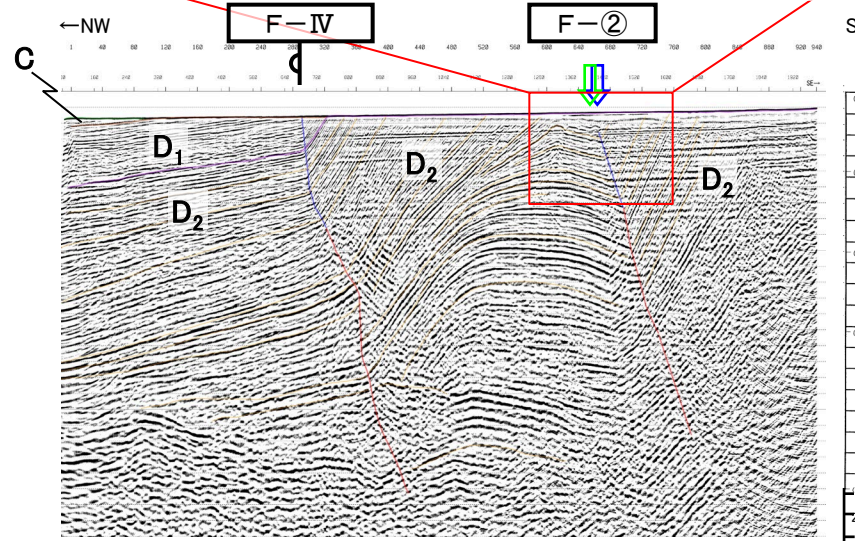
F-②断層の代表測線(音波探査解析図)

NW12W【ウォーターガン・マルチチャンネル】

NW12BM【ブーマー・マルチチャンネル】



NW12AG【エアガン・マルチチャンネル】



・F-②断層はD₂層下部に変位が、D₂層上部に変形が認められるが、D₂層最上部は緩やかに褶曲しており、断層活動を示唆する変位や変形は認められない。また、ブーマー記録において、B_{1E}層以上に断層活動を示唆する変位や変形は認められない。

第四紀	更新世	後期	A
	更新世	中期	B _{1E}
		前期	B _{2E}
	第三紀	鮮新世	C
第三紀	中新世	D ₁	
		D ₂	
火山岩・貫入岩		V	

- 断層想定位置 (直上)
- 断層想定位置 (傾斜延長)
- 断層(変形)
- 断層(変位)

